

GPS 搭載液晶表示レーダー探知機 ZERO 9VS

取扱説明書／保証書



はじめに

取付け

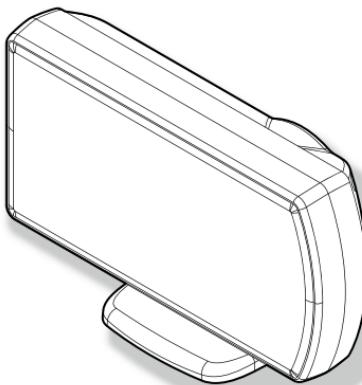
基本操作

便利な機能

設定

スマートフォンで
できるること

その他



この度はベストワンシリーズをお買い求めいただきまして誠にありがとうございます。本書には取付けおよび操作手順が説明されております。正しくご使用いただく為に本書をよくお読みのうえ、ご使用ください。なお読み終えた後、いつでも見られるよう大切に保管してください。

本書の見かた

⇒ PXX	参照先を記載しています。(XX はページ)
⌚ アドバイス	本製品に関する補足情報を説明しています。
長押し	スイッチを 2 秒程度長めに押すことを示しています。
GPS	GPS を受信している場合に対応する内容を説明しています。

各種設定操作は、以下のように表記しています。

【セツスイッチ】を長押しして
メインメニューに入る
ことを示しています。

【アッスイッチ】【カススイッチ】を押す
て機能設定を選び、【セツスイッチ】
を押すことを示しています。

【アッスイッチ】【カススイッチ】を押す
て ASC 設定を選択することを
示しています。

↓ ↓ ↓

メインメニュー ⇒ 【セツスイッチ】 ⇒ 機能設定 ⇒ 【セツスイッチ】 ⇒ ASC

本製品は安全運転と法規走行を促進するためのものです。
スピードの出し過ぎには注意しましょう。

COMTEC

目次

目次	2	走行エリアを選ぶ	52
ご使用上の注意	3	設定操作	53
知つておきたいこと	5	設定方法	53
各部の名称	7	設定内容一覧	54
レーダー本体	7	設定項目	58
梱包内容	9	機能設定	58
取付け方法	10	GPS 設定	75
レーダー本体を取付ける	10	無線設定	90
リモコンを取付ける	15	スマートフォンでできること …	100
基本操作	16	操作手順を確認する	100
リモコンを操作する	16	アプリをダウンロードする	101
リモコン電池を交換する	17	GPS データをダウンロードする …	102
電源を ON にする	18	公開取締情報をダウンロードする …	104
電源を OFF にする	19	ユーザーフォト用の画像を送信する …	106
セレクト画面表示	20	お気に入りポイントを追加する …	108
スマート画面表示	24	レーダー本体の設定を変更する …	111
ディスプレイの明るさを変える	26	付録	113
音量を調整する	27	取締りの種類と方法	113
便利な機能	28	初期状態に戻す	
待機画面の表示内容を選ぶ	28	（データリセット）	116
レーダースキャン表示	30	ディスプレイモード	
ドライブ info 機能	32	（販売店向け機能）	117
パワーチェック info 機能	33	マップコードについて	118
G モニター表示機能	34	マップクリップ [®] について	119
ユーザーフォト機能	35	故障かな？と思ったら	120
メイン画面の表示を OFF にする …	36	製品仕様	121
待機画面の液晶表示パターンを		商標について	121
切替える	37	さくいん	122
ユーザーポイントを登録する	38	保証規定	123
警報をキャンセルする	39	ZERO 9VS 保証書	裏面
公開取締情報	44	マップコード・QR コード ·	
緯度経度を表示する	46	GPS データを更新する	47
GPS データを更新する	47	レーダー本体をアップデートする …	48
おまかせカンタン設定	50	おまかせカンタン設定	

ご使用上の注意

はじめに

ご使用の前に、この「ご使用上の注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。また、注意事項には危害や損害の大きさを明確にする為に誤った取扱いをすると生じる、または想定される内容を「警告」・「注意」の2つに分けています。

△ 警告 警告を無視した取扱いをすると、使用者が死亡や重傷を負う原因となります。

△ 注意 注意を無視した取扱いをすると、使用者が障害や物的損害を被る可能性があります。

△ 警告

- 本製品を分解・改造しないでください。火災、感電、故障の原因となります。
- 運転者は走行中に本製品を絶対に操作しないでください。同乗者の方が操作を行ってください。
- 本製品は電子部品を使用した精密機器のため、衝撃を与えないでください。故障の原因となります。
- 本製品は、運転や視界の妨げにならない場所に取付けてください。事故や怪我の原因となります。
- 本製品が万一破損・故障した場合は、すぐに使用を中止して販売店へ点検・修理を依頼してください。そのまま使用すると火災・感電・車の故障の原因となります。
- 本製品を水につけたり、水をかけたりしないでください。火災・感電・故障の原因となります。
- 本製品を医療機器の近くで使用しないでください。電波により医療機器に影響を与える恐れがあります。

△ 注意

- 本製品にはお買い上げの日から1年間の製品保証がついています。(ただし、両面テープ等の消耗品は保証の対象なりません)
- 本製品の近くに他のGPS機能を持つ製品を設置しないでください。誤作動を起こす可能性があります。
- GPS衛星の電波を受信できない下記のような場所では、本製品のGPS機能が働かない為、GPSによる警報、表示、メモリー機能が正常に働きません。(トンネル・地下道・建物の中・ビル等に囲まれた場所・鉄道や道路の高架下・木々の多い森の中等)
- 車載テレビ等でUHF56チャンネルを受信(設定)していると、GPS衛星を受信できないことがあります。そのような場合、車載テレビ等のチューナー部から離し、GPS受信に影響のない衛星の受信箇所へ本製品を取付けてください。
- 本製品の受信機能は、製品仕様欄に記載されている周波数帯のみ有効です。
- 電源を分岐して使用している場合や車のバッテリーが劣化している場合等、電流が足りず電源が不安定になり、本製品の電源が遮断されることがあります。
- 本製品のGPS警報は、予め登録されたオービスや取締ポイント等のGPSデータ(位置情報)とお客様が任意で登録した位置のみ有効です。

ご使用上の注意

△ 注意

- 本製品の制限速度データは、調査した時期以降に制限速度が変更された等の理由により、実際の制限速度と異なる場合があります。運転する際は必ず、実際の交通規制に従い走行してください。
- G システムのみでは、自車位置を完全に検出することはできません。走行状況によっては警報できない場合があります。
- 一部ナビゲーションシステム、車載用 BS チューナー、CS チューナー、地上デジタルチューナーや衛星放送受信機等の車載電子機器から本製品の受信できる周波数帯と同じ電波が出ている場合、本製品が警報を行うことがあります。
- 取締り機と同一周波数のマイクロ波を使用した機器（下記）周辺で、本製品がレーダー警報を行うことがありますが誤動作ではありません。予めご了承ください。（自動ドア・防犯センサー・車両通過計測器・気象用レーダーの一部・航空用レーダーの一部）
- 一部断熱ガラス（金属コーティング・金属粉入り等）、一部熱吸収ガラス、一部のミラー式フィルム装着車の場合、GPS・レーダー波等の電波が受信できない場合があります。
- microSD カード内への重要なデータの保存はご遠慮ください。データ消失等による付随的な損害に関して弊社は一切の責任を負いかねます。
- microSD カードを損傷したり、紛失しないように気をつけてください。microSD カードの紛失または使用者の不注意での損傷等、保証対象外となります。弊社では一切の責任を負いかねます。
- microSD カードを抜く時は必ずキーを OFF にし、本体電源が OFF になった事を確認してから抜いてください。microSD カードへのアクセス中に抜き差しを行うと、データ破損や本体故障の原因となりますのでご注意ください。
- 必ず付属の microSD カードを使用してください。市販の microSD カードを使用した場合、正常に作動しない恐れがあります。
- microSD カードは必ず指定の方向で差込んでください。故障や破損の原因と鳴ります。
- 本製品を使用中にデータが消失した場合でも、データ等の保証に関しては一切の責任を負いかねます。
- microSD カードの消耗に起因する故障または損傷については一切の責任を負いかねます。(microSD カードの性質上、書き込み可能回数等製品寿命があります)
- 部品の交換修理、パーツ購入に関しましては、販売店にお問い合わせください。
- リモコンは防水加工されていません。雨、雪、水等のかかる場所や濡れた手での操作は避けてください。リモコン内部に水分が浸入した場合、故障の原因となり修理不可となる事があります。
※急激な温度変化による結露や汗をかいた手で触ったり、ポケット等に入れた状態で雨や汗による蒸れ等によって内部に水分が浸透する恐れがありますのでご注意ください。
- 環境保護と資源の有効利用をはかるため、寿命となった本製品の回収を弊社にて行なっています。
- 本製品の故障による代替品の貸出は弊社では一切行なっておりません。

※ 本製品を取付けての違法行為（スピード違反等）に関しては、製品動作有無にかかわらず一切の責任を負いかねます。

△ 注意

- 本製品の仕様および外観は改良のため、予告なく変更することがあります。ご了承ください。
- 本製品は DC12V 車専用です。(DC24V 車へのお取付けはできません)
- キーを OFF にした時、シガープラグの電源が OV にならない車両（外車など）の車両バッテリーを保護するため、エンジン停止時は必ずシガープラグコードを抜くか、弊社オプションの ZR-01 直接配線コードでイグニッション電源に直接接続してください。

知っておきたいこと

● GPS とは

「Global Positioning System」アメリカ国防総省の衛星を利用し、地上での現在位置を計測するシステムです。

● GPS レシーバーの警報システム

衛星からの電波を受信して現在位置・移動方向・移動速度を算出し、あらかじめ登録してある各データ（座標データ等）とを比較演算し、接近すると警報を行います。

● 衛星受信までの時間について

本製品は「最速 GPS 測位」機能により、起動後すばやく GPS 衛星を測位する事が出来ます。ただし以下のようの場合、「最速 GPS 測位」は機能しません。

- ・前回電源 OFF 後 72 時間以上経過した場合。
- ・前回電源 OFF 後、直線距離で 300km 以上離れた場所で電源を ON にした場合。
- ・前回電源 OFF した時と、次に電源 ON した時の GPS 衛星の状態が異なる場合。

● 準天頂衛星「みちびき」(QZSS)

本製品は、準天頂衛星「みちびき」に対応しています。「みちびき」からの測位信号を受信することにより、通常の GPS 測位より山間部や都心部の高層ビル街などでも、さらに正確に測位できるようになりました。

● 衛星データ

本製品は、一旦 GPS 衛星を正常に受信した後、衛星の移動軌跡を計算し記憶します。これは走行時にトンネル等で衛星受信ができなくなった場合、再受信するまでの処理を速めるためです。また、まれに GPS 受信が長時間に渡ってできない場合があります。

● GPS 測定誤差について

本製品の測位計測機能は衛星の受信状態等により、約 50m 程度の測定誤差が出る場合があります。

● GPS 衛星受信と車載電子機器

車載テレビ等で UHF56 チャンネルを受信（設定）している時やナビゲーション本体や、地デジチューナー及び衛星放送受信機等の車載電子機器からの漏れ電波により、GPS 衛星を受信できないことがあります。そのような場合、車載電子機器から離し GPS 衛星の受信に影響のない箇所へ本製品を取付けてください。

ご使用上の注意

● ディスプレイについて

ディスプレイは周囲の温度が約 75°C以上になるとディスプレイの全体が黒くなったり、約 -10°C以下になると画像が遅れて表示されたり、表示された画像が消えるのに時間がかかったりします。これは液晶ディスプレイの特性であって故障ではありません。周囲の温度がディスプレイの安定動作する温度になると元の状態に戻ります。
※ 上記の状態でディスプレイに表示されていない場合でも、その他の機能は正常に作動します。

● microSD カードについて

- ・付属の microSD カードは本機専用です。お買い求め時に本体側面に挿入されています。
- ・本機を使用するときは、microSD カードが必要です。バージョンアップなど、必要なとき以外は取外さないでください。
- ・本製品付属の microSD カード内の『sys フォルダー』は絶対に削除しないでください。本機が正常に動作しなくなります。念のため、『sys フォルダー』をパソコンに保存しておくことをお勧めします。
- ・データを解析・変更・消去・フォーマットしないでください。本機が正常に動作しなくなります。誤って消去してしまった場合、弊社サービスセンターまでご相談ください。

● 本製品の使用周波数について

本製品の無線 LAN は 2.4GHz 帯を使用します。この周波数帯では電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか、工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局、特定小電力無線局、アマチュア無線局等（以下「他の無線局」と略す）が運用されています。

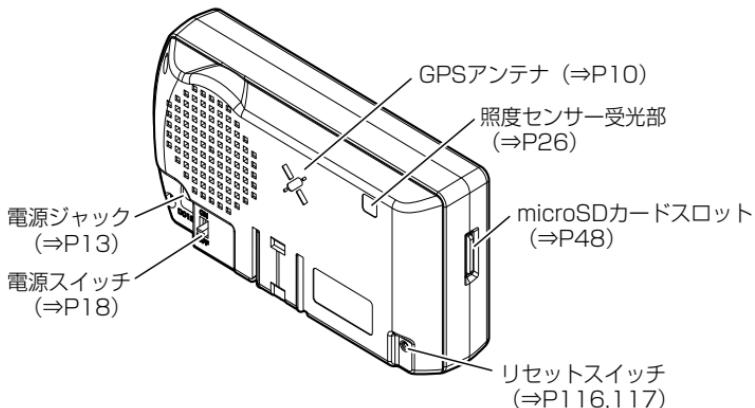
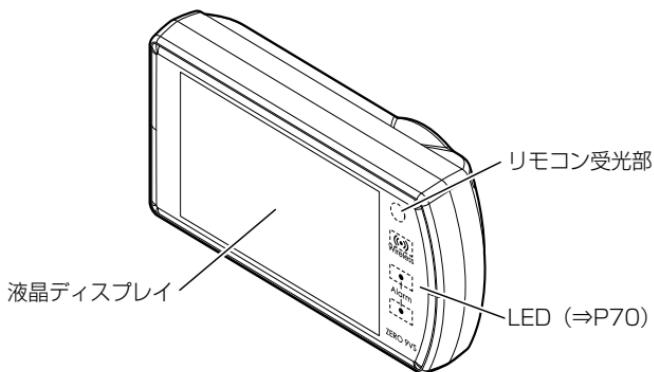
1. 本製品を使用する前に、近くで「他の無線局」が運用されていないことを確認してください。
2. 万一、本製品と「他の無線局」との間に電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用場所を変えるかまたは機能の使用を停止（電波の発射を停止）してください。
3. その他不明な点やお困りのことが起きた時には、次の連絡先へお問い合わせください。

お問い合わせ先：株式会社コムテック サービスセンター：0561-36-5654

2.4 DS/OF4

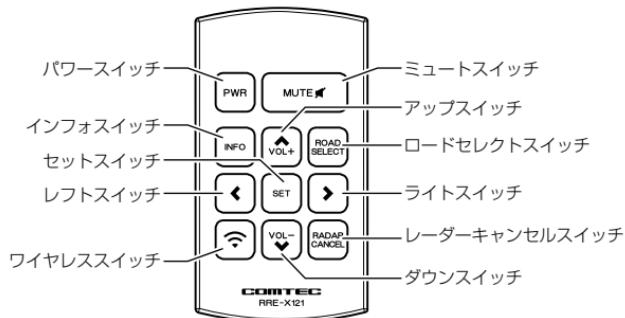
本製品の無線 LAN は 2.4GHz 帯を使用します。変調方式として DS-SS/OFDM 変調方式を採用し、与干渉距離は 40m 以下です。

レーダー本体



各部の名称

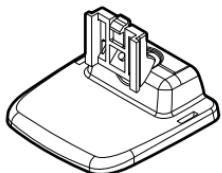
リモコン操作一覧



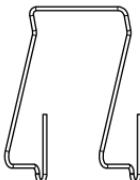
操作スイッチ	状態	短押し	長押し	備考
パワースイッチ	待機画面中	液晶表示 ON/OFF	—	—
	全状態	—	電源 ON/OFF	*ワイヤレス通信モード時除外
ミュートスイッチ	警報中	警報ミュート	—	—
	待機画面中	—	テストモード	—
インフォスイッチ	待機画面中	公開取締情報、マップコード、QRコード、緯度経度の表示	LED 表示 OFF/点灯色切替え	—
	公開取締情報表示中	情報表示の切替え	—	—
ロードセレクトスイッチ	待機画面中	走行エリアの設定	おまかせ設定	—
ワイヤレススイッチ	待機画面中	—	ワイヤレス通信モードに入る	—
	ワイヤレス通信モード中	待機画面に戻る	—	—
レーダーキャンセルスイッチ	待機画面中	—	ユーチャーポイントの登録	—
	ユーザーポイント警報中	—	ユーチャーポイントの解除	—
	レーダー警報中	—	誤警報地点の登録	キャンセルミュート中に操作することで解除
	オービス警報中	—	オービスピントのキャンセル登録	
	無線警報中	—	無線警報のキャンセル登録	オールリセット(→P116)することで解除
セットスイッチ	待機画面中	—	設定モードに入る	—
アップ / ダウンスイッチ	待機画面中	音量アップ / ダウン	サブ画面の表示切替え	—
レフト / ライトスイッチ	待機画面中	—	メイン画面の表示切替え	—
設定モードでの操作 (→ P53)				
設定モード中	セットスイッチ	決定	—	—
	アップ / ダウンスイッチ	設定項目選択	—	—
	レフト / ライトスイッチ	設定内容変更	—	—
	ロードセレクトスイッチ	前の画面に戻る	—	メインメニューで押すことにより待機画面に戻る

梱包内容

ステー (1 個)



サンバイザクリップ (1 個)



microSD カード (1 枚)



※出荷時本体に
セットされています。

両面テープ (1 枚)
(ステー固定用)シガーブラグコード (1 個)
(約 4m/1A ヒューズ内蔵)粘着シート (1 枚)
(ステー固定用)面ファスナー (1 セット)
(リモコン固定用)

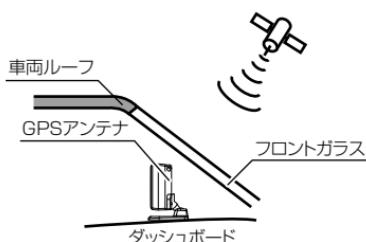
※ 取扱説明書のイラストと実際の製品では一部形状が異なる場合があります。

取付け方法

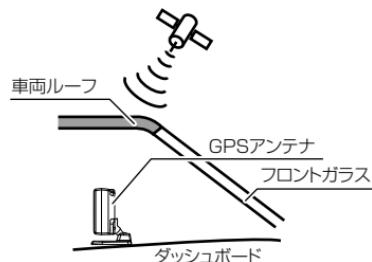
レーダー本体を取付ける

- 運転や視界の妨げにならず、車両の機能（エアバッグ等）に影響のない場所に取付けてください。
- GPSアンテナ上方方向、前方向に遮蔽物があるとGPS衛星からの電波が受信できなくなります。取付け位置には十分注意してください。
- 道路に対して平行、レーダー受信部を進行方向に向けて取付けてください。

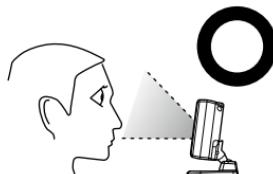
○ 障害物がないので電波の受信ができる



✗ 車両ルーフによって電波が受信できない

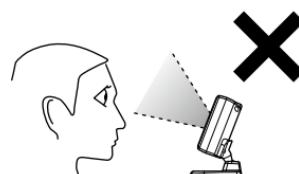


- レーダー本体の取付ける場所、角度によって液晶の特性上、ディスプレイが見えにくくなる場合があります。ディスプレイが視界の正面になると一番見やすくなるように設計されていますので、ディスプレイが視界の正面になるようにレーダーを取付けてください。



●見やすい取付け

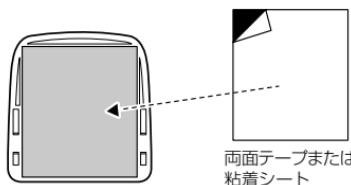
ディスプレイの角度が視界の正面の取付け



●見にくい取付け

ディスプレイの角度が視界の正面よりずれている取付け

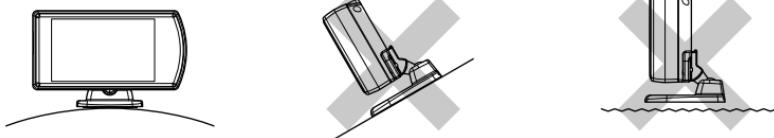
1) ステーに両面テープまたは粘着シートを貼付けます



⚠ 粘着シート使用上の注意

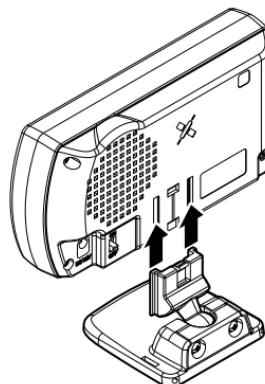
- ・粘着シートは汚れたり、ほこりがついたらして粘着力が弱まった場合、中性洗剤を使い洗うと粘着力が戻り、再度使用することができます。
- ・粘着シートは以下のような場所に取付けると貼付きにくく、不安定になることがあります。そのような場合は両面テープを使用して取付けてください。

①取付け面が平坦な場所ではない。 ②取付け面が傾斜になっている。 ③ダッシュボード表面の凸凹が荒い。



- ・ダッシュボードが変色したり、跡が残ったりすることがあります。あらかじめご了承ください。

2) レーダー本体裏面のステー取付け穴にステーを差込み、「カチッ」と音がするまでスライドします

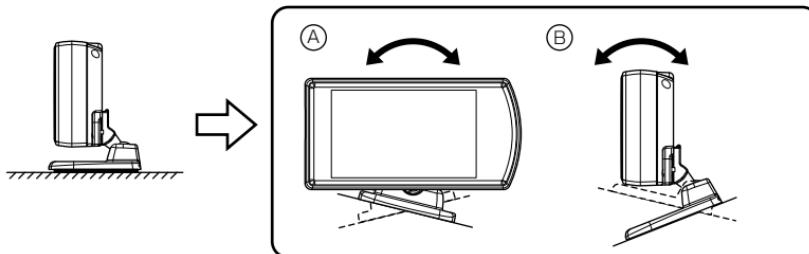


取付け方法

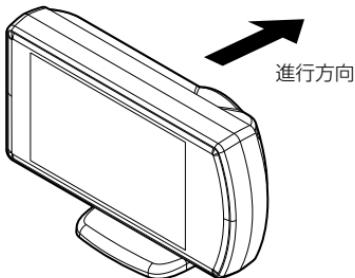
- 3) 濡れたタオルなどでダッシュボード上を拭き、きれいにしてから固定します。レーダー本体が地面と垂直になるようⒶ、Ⓑのように角度を調整します

⚠ 警告

エアバッグの飛び出し場所等、運転や視界の妨げにならない場所に取付けてください。
誤った場所への取付けは、事故の原因となります。



- 4) レーダー本体後部が、車両の進行方向に向くように調整します



- 5) 車両シガーソケットに付属のシガープラグコードを差込み、次に本製品にシガープラグコードを接続します



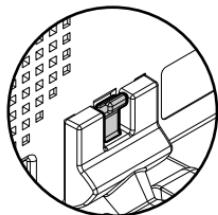
アドバイス

エンジンを停止してもシガープラグに電圧が12Vある車（一部外車など）は、オプション（別売品）のZR-01「直接配線コード」を使用してください。

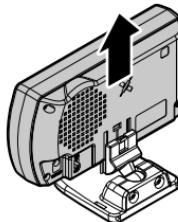
レーダー本体を取り外す

- 1) ステー裏側のロックを外しながら、レーダー本体をスライドさせて取り外します

①ロックを外し、

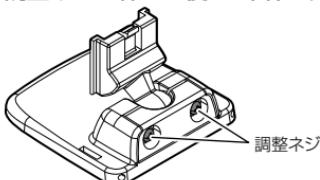


②本体をスライドさせて取り外す



注意

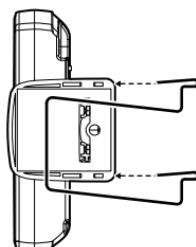
長い間使用するとステーのジョイントがゆるみ、本体が傾くことがあります。その場合には、本体からステーを外し、調整ネジをプラスドライバーで左右均等に少しづつ締めてください。調整ネジを締めた後は、本体を元の位置に戻してください。



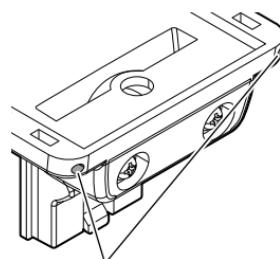
取付け方法

サンバイザーに取付ける

- ステーにサンバイザクリップを取付けます

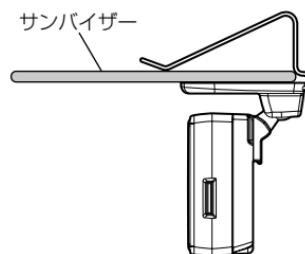


サンバイザクリップをステーの
サンバイザクリップ取付け穴に差し込む



サンバイザクリップ
取付け穴

- サンバイザーにレーダー本体を取り付け固定します



△ 注意

サンバイザーの厚みが薄い車両の場合、ステーとサンバイザーの間に両面テープを貼付けて使用してください。

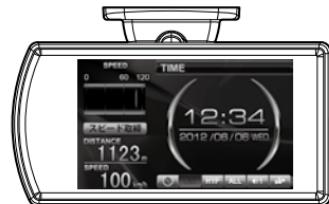
表示画面を反転表示する

サンバイザーに取付けた場合には、本製品に内蔵のGセンサーによって上下を認識し、自動的に表示画面が反転します。

通常取付けの場合



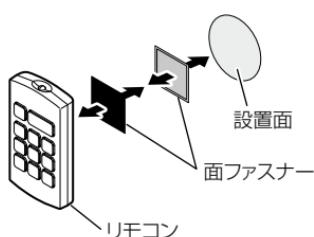
サンバイザ取付けの場合



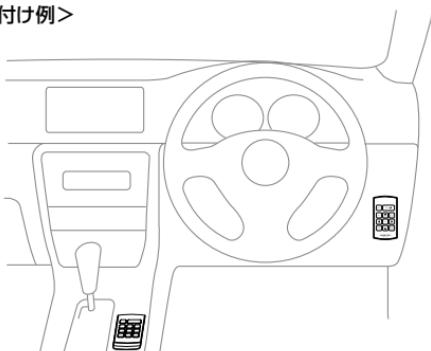
リモコンを取付ける

リモコンを使いやすいように、付属の面ファスナーでダッシュボードやプロアクションソールに固定してください。

<リモコンの取付け>



<取付け例>



取付け

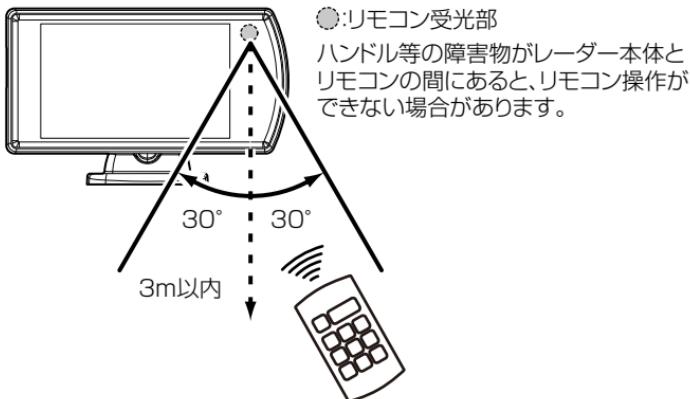
△ 注意

- ・リモコンを紛失した場合は、販売店でリモコンをご購入ください。
- ・指定（CR2025 を 1 個）以外の電池を使用しないでください。
- ・落としたり、衝撃を与えると故障の原因となります。取扱いには十分ご注意ください。
- ・リモコンは防水ではありませんので水をかけたり、ぬれたものの上に置かないでください。また結露等にもご注意ください。
- ・分解しないでください。
- ・高温になる場所、直接日の当たる場所等に置かないでください。

基本操作

リモコンを操作する

- ・リモコン操作ができるのは、リモコン受光部から水平左右 30 度、直線距離約 3m 以内です。リモコンとレーダー本体の間に障害物があると、操作できない場合があります。
- ・レーダー本体の電源が入っていないと、リモコン操作はできません。



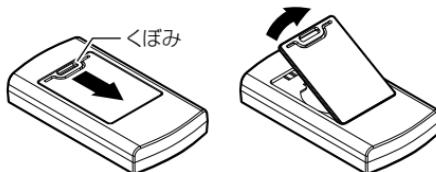
⚠ 注意

- ・本製品はリモコン無しでレーダー本体を操作（設定等）することはできません。
- ・運転者は、走行中に本製品を絶対に操作しないでください。必ず同乗者が操作を行なってください。
- ・直射日光が当たっている場所では、リモコン操作が効きにくくなる場合があります。

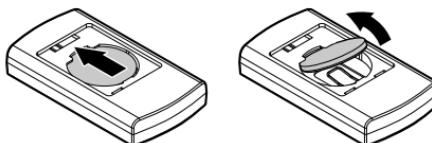
リモコン電池を交換する

リモコンの電池寿命はご使用状態によって変わりますが、1日10回のスイッチ操作で約1年です。リモコンが作動しない、または操作が鈍くなったなどの場合は、リモコンの電池交換をしてください。

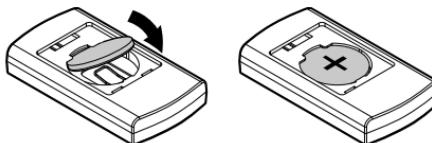
1. 電池カバーのくぼみを矢印の方向に引き、電池カバーを取り外します



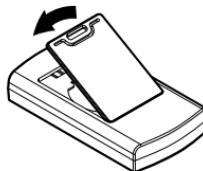
2. 古い電池を矢印の方向にスライドさせ取外します



3. 新しい電池（CR2025 × 1個）を+（プラス）面を上にして入れます



4. 電池カバーを取付けます



△ 注意

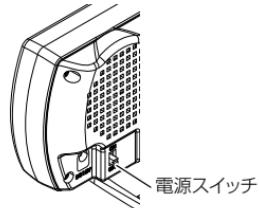
電池の上下を間違えて入れると、故障する恐れがありますのでご注意ください。

基本操作

電源を ON にする

1. レーダー本体の電源スイッチを ON にする

※必ず付属の microSD カードを挿入した状態で電源を入れてください。挿入されていないと作動しません。



△ 注意

電源を入れた後、「SD カードの異常を検出しました。SD カードを確認してください。」とエラーが表示された場合、レーダーの電源を OFF にした後、microSD カードを抜差しし、再度電源を入れてください。再度同じエラーが表示される場合は、弊社サービス部までご相談ください。

⌚ アドバイス

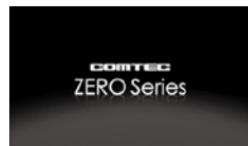
エンジンを停止してもシガープラグに電圧が 12V ある車（一部外車など）は、オプション（別売品）の ZR-01 「直接配線コード」を使用してください。

2. オープニング画面を確認する

※液晶表示を OFF に設定（⇒ P37）していてもオープニング画面は表示されます。

※オープニングの効果音は設定（⇒ P69）で OFF にすることもできます。

※公開取締情報の設定（⇒ P60）を ON にしていると、オープニング画面表示後、公開取締情報（⇒ P44）が表示されます。



3. 待機画面の GPS 衛星のアイコン表示が点灯している事を確認する。

数秒～数分かかる場合があります

※お知らせ機能(⇒P69)をONに設定していると、受信アナウンスを行います。
商品出荷時はOFFに設定されています。

GPS衛星の受信状態	アイコン表示	受信アナウンス
受信時		「ピンポン♪衛星を受信しました。」
準天頂衛星「みちびき」受信時		—
未受信時		「チャララン♪衛星を受信できません。」

※ 準天頂衛星「みちびき」(⇒P5) 受信時はアイコン表示のみとなります。アナウンスは行いません。

⌚ アドバイス

GPS の補完機能

本製品は GPS の補完機能として『G + ジャイロシステム』を搭載しています。 G+ジャイロ
走行中に GPS 衛星の受信ができなくなった場合、G + ジャイロシステムに システム作動時
よって自車位置の検出を行います。G + ジャイロシステム作動時は GPS アイコン表示部に、右記アイコンが表示されます。



※ G + ジャイロシステムのみでは、自車位置を完全に検出することはでき
ません。

電源を OFF にする

キーを OFF にするか本体の電源スイッチを OFF にする、またはリモコンの『パワースイッチ』を長押しすることで電源を切ることができます。

⌚ アドバイス

- ・リモコンの『パワースイッチ』で電源を切った場合、本体の LED が橙色に点灯します。
- ・microSD カードを抜く時は、キーを OFF にするか、本体裏面の電源スイッチを OFF にしてから microSD カードを抜いてください。リモコン操作で OFF にした状態では抜かないでください。

基本操作

セレクト画面表示



メイン画面とサブ画面の表示内容は、お好みに合わせて変更することができます。(⇒ P28,29)

- ※ メイン画面とサブ画面を同じ表示にすることはできません。
- ※ メイン画面またはサブ画面を時計表示になると画面右上の時計は表示されません。
- ※ メイン画面を速度表示になると画面左下の速度は表示されません。

メイン画面表示例



時計



速度



進行方向



連続運転時間



標高



車両電圧



GPS 情報



レーダースキャン (⇒ P30)



ドライブ info (⇒ P32)



パワーチェック info (⇒ P33)



G モニター (⇒ P34)



走行距離

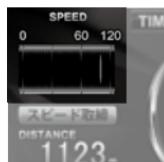


表示 OFF (⇒ P36)

サブ画面表示例



時計



スピード



進行方向



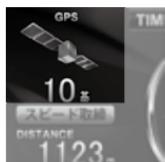
運転時間



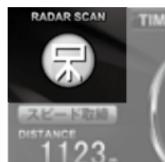
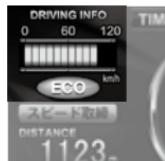
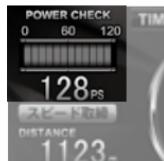
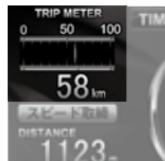
標高



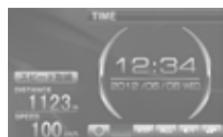
車両電圧



GPS 受信数表示

レーダースキャン
(⇒ P30)ドライブ info
(⇒ P32)パワーチェック info
(⇒ P33)G モニター
(⇒ P34)

走行距離

表示 OFF
(メイン画面のみ表示)

基本操作

アイコンについて

待機画面表示時には以下のアイコンが表示されます。



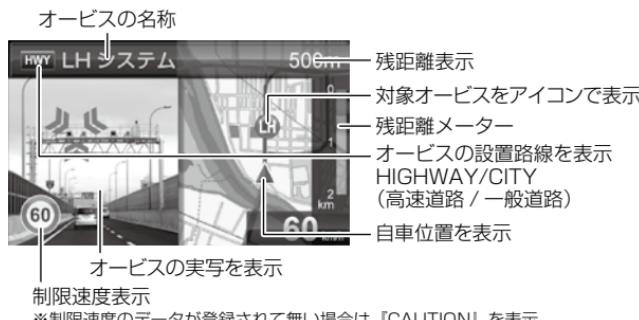
	アイコン	表示内容	参照ページ
①		駐車監視エリアを表示	P87
②		LSC 機能の作動状態を表示	P63
③		レーダーの受信感度を表示	P62
④		走行エリアの設定を表示	P52
⑤	1 2 3 NA	警報音の設定を表示	P64
⑥		GPS衛星の受信 / 未受信を表示	P19
		準天頂衛星「みちびき」を受信時に表示	P5,P19
		G システムの作動状態を表示 ※走行中に GPS 未受信の場合のみ表示	P19

アドバイス

G +ジャイロシステム (⇒ P19) のみでは、自車位置を完全に検出することはできません。

警報画面例

GPS 警報（オービス式）



GPS 警報（オービス以外）



レーダー、ステルス、無線警報



設定画面表示例

設定項目



基本操作

スマート画面表示

待機画面



スマート画面設定時、ステータスエリアの表示内容をお好みに合わせて変更することができます。
(⇒ P29)



ドライブ info (⇒ P32)

パワーチェック info
(⇒ P33)

G モニター (⇒ P34)



警報画面表示例

オービス警報



制限速度表示
※制限速度のデータが登録されて無い場合、
『CAUTION』を表示

オービス警報以外



警報名称
レベル表示
※レーダー・無線
警報時のみ表示

アイコンについて

待機画面表示時には以下のアイコンが表示されます。



	アイコン	表示内容	参照ページ
①		駐車監視エリアを表示	P87
②		LSC 機能の作動状態を表示	P63
③		レーダーの受信感度を表示	P62
④		走行エリアの設定を表示	P52
⑤		警報音の設定を表示	P64
⑥		GPS衛星の受信 / 未受信を表示	P19
		準天頂衛星「みちびき」を受信時に表示	P5, P19
		Gシステムの作動状態を表示 ※走行中にGPS未受信の場合のみ表示	P19

アドバイス

G +ジャイロシステム (⇒ P19) のみでは、自車位置を完全に検出することはできません。

基本操作

ディスプレイの明るさを変える

昼間と夜間のディスプレイの明るさを任意で3段階に切替えできます。

1. 待機画面で【セットスイッチ】を長押しし、
メインメニュー画面を表示させる
2. 【機能設定】が選択されているので、【セットスイッチ】を押す
3. 【明るさ(昼間)設定】または【明るさ(夜間)
設定】が表示されるまで【アップスイッチ】
【ダウンスイッチ】を押す
4. 【ライトスイッチ】【レフトスイッチ】を押
して、【暗い】【標準】【明るい】の3段階
で調整する
5. 【ロードセレクトスイッチ】を2回押して待機画面に戻ります。



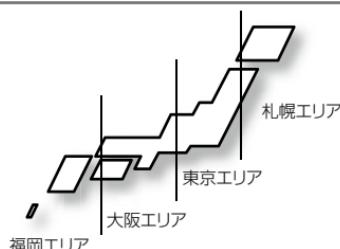
アドバイス

- ・設定画面の明るさを目安に調整を行ってください。
- ・【明るさ(夜間)設定】に項目を切替えると、液晶ディスプレイの明るさも連動して、オートディマー機能作動時の夜間の明るさに切替わります。

オートディマー機能

本製品は時刻または明るさによって、ディスプレイの明るさを自動的に切替えるオートディマー機能を採用しています。

- ・照度センサーを利用した場合、まわりの明るさを判断し、輝度を自動的に切替えます。
- ・時刻を利用した場合、各エリアを中心とした時季(2~4月/5~7月/8~10月/11~1月)の日の出と日の入り時刻の統計を基に、輝度を自動的に切替えます。

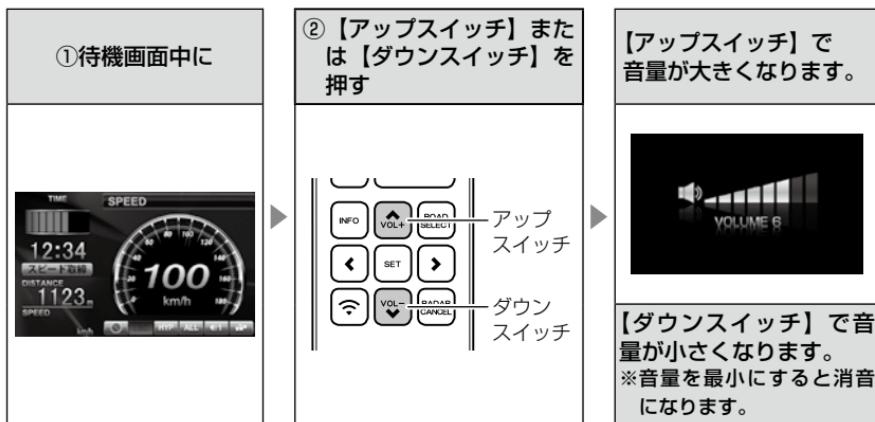


アドバイス

- ・オートディマー機能は設定で照度センサー / 時間 / AUTO/OFF から設定することができます。(⇒P61)
- ・OFFに設定すると常に【明るさ(昼間)設定】で設定した明るさで表示されます。

音量を調整する

- ディスプレイを確認しながら、9段階（無音含む）の音量調整ができます。
- お買い上げ時は、音量が【5】に設定されています。



テスト機能を使用する

- 本製品がどのような音量で警報するかを確認できる機能です。
- 待機画面中に【ミュートスイッチ】を長押しすると、レーダー本体から警報時のテスト音が鳴ります。

オートボリュームダウン機能

本製品は、オービス最接近警報(200m以下)してから約10秒後、また、レーダー受信警報してから約15秒後に、警報音のボリュームを自動的に小さくします。一度警報が解除されると、元の警報音のボリュームに戻ります。

便利な機能

待機画面の表示内容を選ぶ

壁紙を選ぶ

待機画面の壁紙を【セレクトブルー】・【セレクトレッド】・【ユーザーフォト】・【スマート】から選ぶことができます。

お買い上げ時は、【セレクトブルー】が設定されています。

1. 待機画面で【セットスイッチ】を長押しし、メインメニュー画面を表示させる
2. 【機能設定】が選択されているので、【セットスイッチ】を押す
3. 【待機画面壁紙設定】が選択されているので【ライトスイッチ】【レフトスイッチ】を押して、パターンを選択する
4. 【ロードセレクトスイッチ】を2回押して待機画面に戻ります。



セレクトブルー / セレクトレッド /
ユーザーフォト



サブ画面

メイン画面

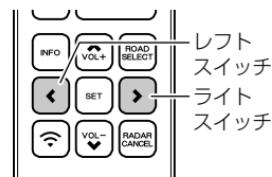
スマート



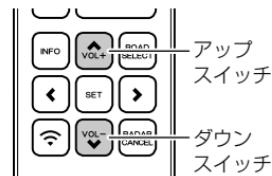
ステータスエリア

メインおよびサブ画面の表示内容を選ぶ

メイン画面の表示を切替えるには
リモコンの【ライトスイッチ】【レフトスイッチ】
を押し続けると、メイン画面が下記の【表示内容】
の順番で切替わっていきます。



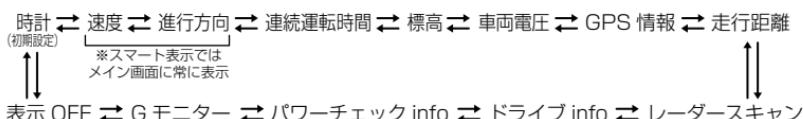
サブ画面の表示を切替えるには
リモコンの【アップスイッチ】【ダウンスイッチ】
を押し続けると、サブ画面が下記の【表示内容】
の順番で切替わっていきます。



スマート画面の表示内容を選ぶ

リモコンの【ライトスイッチ】【レフトスイッチ】を押し続けると、ステータスエリアが下記の【表示内容】の順番で切替わっていきます。

表示内容



表示 OFF ⇌ G モニター ⇌ パワーチェック info ⇌ ドライブ info ⇌ レーダースキャン

アドバイス

- ・標高表示は、衛星の位置等に**大きく影響され**、停車中でも衛星の移動等で表示が変わることがあります。
- ・時計表示は GPS データを利用するため、日付・時刻の設定はありません。
- ・スピード表示は時速 10km/h 以下の場合、正確な表示がされない場合があります。
- ・スピード表示は GPS データによって算出しています。車両のスピードメーターと本製品の表示速度が異なる場合があります。車両により 100km/h で一定走行時に 10km/h 程度の誤差が出る場合があります。あらかじめご了承ください。
- ・車両電圧の表示電圧と実際の車両バッテリー電圧とは若干の誤差があるため、表示電圧はあくまでも参考程度とお考えください。
- ・メイン画面とサブ画面は、同じ項目を表示することはできません。

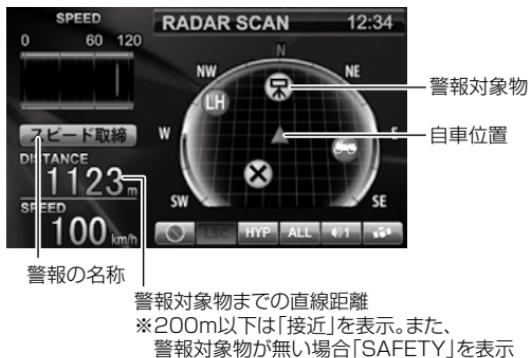
便利な機能



レーダースキャン表示

本製品に登録されているオービスや取締りポイントと自車との位置関係を画面上に表示します。

1. 待機画面中にリモコンの【ライトスイッチ】または【レフトスイッチ】を長押しし、待機画面をレーダースキャン画面に変更する (⇒ P29)
2. 自車アイコンとオービスや取締りポイントのアイコンが画面に表示される



アドバイス

- ・自車位置の表示はヘディングアップ（車の進行方向が常に上側）固定です。変更することはできません。
- ・警報対象は警報の条件に合う、自車に最も近いポイントが選択されます。

警報対象一覧

 R	レーダー式オービス	 速度取締ポイント
 H	H システム	 検問取締ポイント
 LH	LH システム	 交通取締ポイント
 LC	ループコイル	 その他取締ポイント（黄） 重点取締ポイント（橙） 最重点取締ポイント（赤）
 信号無視取締機		 白バイ警戒エリア
 過積載取締機		 警察署エリア
 N	N システム	 交番エリア
 事故多発ポイント		 高速道路交通警察隊エリア

便利な機能



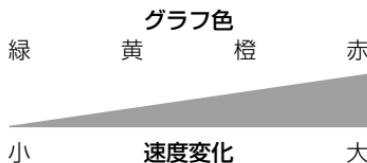
ドライブ info 機能

GPS のデータから平均走行速度・走行距離を表示し、速度の変化をグラフで表示します。

1. 待機画面中にリモコンの【ライトスイッチ】または【レフトスイッチ】を長押しし、待機画面をドライブ info 画面に変更する (⇒ P29)
2. 走行時の情報が画面に表示されます。



◇グラフの色は速度変化・加速度変化の大きさを表わしています。



アドバイス

グラフの色をグリーンやイエローに揃えるように走行する（急な加速・減速を行わない）ことで、安全運転の目安になります。



パワーチェック info 機能

GPS のデータと設定した車両重量 (⇒ P64) から 0.5 秒ごとの『走行に必要な馬力』・走行速度・最大馬力を表示し、馬力の変化をグラフで表示します。

1. 待機画面中にリモコンの【ライトスイッチ】または【レフトスイッチ】を長押しし、待機画面をパワーチェック info 画面に変更する (⇒ P29)
2. 車両の馬力等の情報が画面に表示されます。



アドバイス

- ・0.5 秒ごとの走行に必要な馬力を表示しているため、車両カタログ表記の馬力とは異なります。
※例えば、80km/h で走行を続けるために必要な馬力や 0.5 秒間に 5km/h 加速するのに必要な馬力を表示しています。
- ・停車している場合、表示は Ops と表示されます。

便利な機能

G モニター表示機能

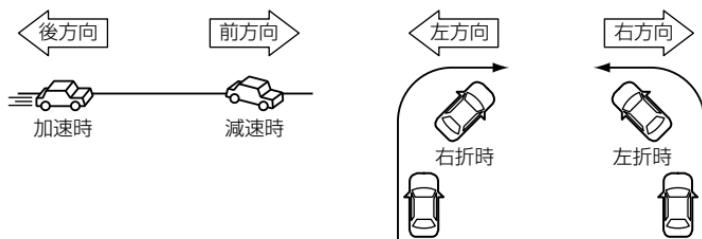
急加速や急減速等による内蔵の G センサーの動きを画面に表示します。

- 待機画面中にリモコンの【ライトスイッチ】または【レフツスイッチ】を長押しし、待機画面を G モニター表示画面に変更する (⇒ P29)
- G センサーの情報が画面に表示されます。



アドバイス

車両の動きによる G のかかり方 (例)



◇液晶画面上の動き



ユーザーフォト機能

本製品の microSD カード内に、携帯電話等で撮った画像を保存することで液晶画面に表示することができます。

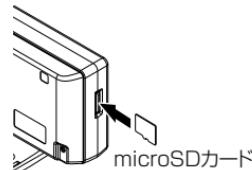
※ 表示できる画像は 1 枚のみです。2 枚以上保存すると表示できません。

※ スマートフォンから直接画像を送信することもできます。(⇒ P106)

1. パソコンから付属の microSD カードの 【user】 フォルダー内に画像を 1 枚のみ 保存する

2. 本体の microSD カードスロットに、microSD カードを「カチッ」と音がするまで挿入し、電源を入れる

- ・ microSD カードを挿入する際は、必ずレーダー本体の電源が OFF になっていることを確認してください。



3. 待機画面の壁紙を【ユーザーフォト】に設定する (⇒ P28)



4. 待機画面に保存した画像が表示されます。

- ・ 表示できない画像や 2 枚以上画像が保存されている場合、黒画面が表示されます。

表示できるファイル仕様

ファイル名称	8 文字 / 半角英数字（英字は大文字）
対応ファイル形式	jpg (拡張子が jpeg の場合表示できません)
最大解像度	1024 × 768 (液晶サイズ 400 × 240 を超える場合は縮小して表示します)
最大ファイルサイズ	1MB

アドバイス

jpeg ファイルについて

ファイルの形式によっては表示できない場合があります。本製品が対応しているファイルは、サンプリング比が 4:2:0、4:2:2 のデータのみになります。

※ グレースケールやサンプリング比が 4:4:4 (パソコンで加工した画像に多い形式) などは表示できません。表示できない場合は変換を行なってください。

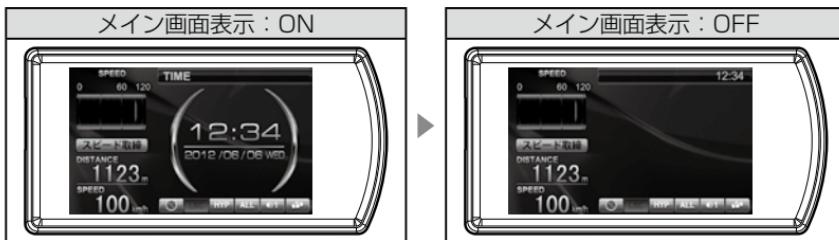
便利な機能

メイン画面の表示を OFF にする

待機画面のメイン画面表示を OFF にすることができます。

設定方法

1. 待機画面中にリモコンの【ライトスイッチ】または【レフトスイッチ】を長押しし、表示 OFF に変更する (⇒ P29)



アドバイス

- ・待機画面を【ユーザーフォト】の設定にしている時など、背景のみを表示したい時に使用することをおすすめします。
- ・メイン画面を OFF にした状態で、サブ画面を表示させることもできます。



待機画面の液晶表示パターンを切替える

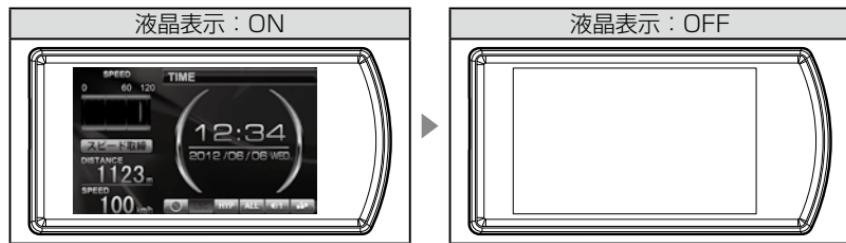
リモコンの【パワースイッチ】押すごとに液晶表示のON・OFFを切替えることができます。

設定方法

1. リモコンの【パワースイッチ】を短押しする



2. 液晶表示のON・OFFが切替わります



アドバイス

- ・液晶表示をOFFにしていても、警報時および操作時は画面表示を行います。
- ・液晶表示OFF時は、【セットスイッチ】を押すことで約15秒間画面表示されます。
- ・設定メニュー表示中、マップコード表示中や警報中は液晶表示パターンを切替えることはできません。

便利な機能



ユーザーポイントを登録する

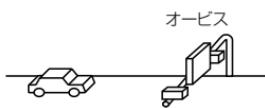
未登録、または新たに設置されたオービスポイントを任意に50件まで登録することができます。

△ 注意

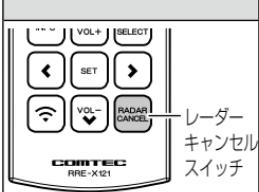
運転者は、走行中に本製品を絶対に操作しないでください。必ず同乗者が操作を行ってください。

登録方法

①登録したい地点を走行し、GPS警報をしていないときに



②【レーダーキャンセルスイッチ】を長押しする



③「チャラーン♪ ユーザーポイント登録しました」とアナウンスされれば登録完了です。



走行エリアを「シティモード」または「オールモード」選択時に、ユーザーポイントを登録すると「一般道路上」に登録され、「ハイウェイモード」選択時に登録すると「高速道路上」に登録されます。

☞ アドバイス

ユーザーポイント解除方法

登録したポイントの警報中に【レーダーキャンセルスイッチ】を長押しすると「チャラーン♪ ユーザーポイント解除了しました」とアナウンスされ登録が解除されます。

ユーザーポイントの登録ができない場合

- ・GPS衛星が受信できないと「ピッピッピッピ♪ 衛星をサーチ中です」とアナウンスが流れます。
- ・警報中は登録することができません。
- ・一度登録した場所やお気に入りポイント(⇒P108)の登録場所に、登録しようととした場合、「チャララン♪ 登録できません」とアナウンスされます。
- ※ 登録場所の半径約200m以内にポイントを追加することはできません。
- ・ユーザーポイントを50件を超えて登録しようとした場合、「チャララン♪ メモリーフルです」とアナウンスされます。

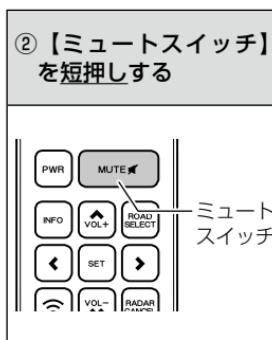
警報をキャンセルする

警報を一時的にキャンセルしたり、不要な警報をキャンセルポイントとして登録することで誤警報を低減し、警報の信頼度を高めることができます。

△ 注意

運転者は、走行中に本製品を絶対に操作しないでください。必ず同乗者が操作を行ってください。

一時的にキャンセルする（ミュート）



アドバイス

- ・ミュートアイコンが表示されている間は、警報しません。
- ・ミュート中に再度【ミュートスイッチ】を押す、または待機画面に戻るとミュート状態は解除されます。
- ・誤警報の登録地点（⇒ P40）、対向車線オービスのレーダー波をキャンセルした時（⇒ P41）、オービスポイントのキャンセル地点（⇒ P42）、ASC 機能（⇒ P62）およびLSC 機能（⇒ P63）作動中にもミュートアイコンが表示されます。

便利な機能



誤警報地点を登録する

- ・自動ドア等、レーダー波を受信してしまう場所をキャンセルポイントとして登録することで、半径約 200m 内のレーダー警報を消音します。
- ・最大登録件数は、50 件です。

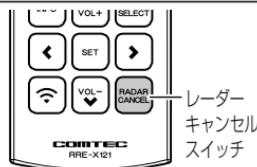
⚠ 注意

運転者は、走行中に本製品を絶対に操作しないでください。必ず同乗者が操作を行ってください。

① レーダー警報中に



② 【レーダーキャンセルセルスイッチ】を長押しする



③ 「チャラーン♪ レーダーキャンセルポイント登録しました」とアナウンスされれば登録完了です。

レーダーキャンセルポイント
登録

👉 アドバイス

レーダーキャンセルポイント解除方法

登録地点を走行中（ミュートマーク表示中）、【レーダーキャンセルセルスイッチ】を長押しすると「チャラーン♪ レーダーキャンセルポイント解除しました」とアナウンスされ登録が解除されます。

登録ができない場合

- ・レーダー（ステルス含む）受信中でも GPS 衛星が受信できないと「ピッピッピッピ♪ 衛星をサーチ中です」とアナウンスが流れます。
- ・一度登録した場所（登録場所から半径約 200m）に再度、登録しようとした場合、「チャララン♪ 登録できません」とアナウンスされます。
- ・レーダーキャンセルポイントを 50 件を超えて登録しようとした場合、「チャララン♪ メモリーフルです」とアナウンスされます。



誤警報地点を自動で検知する

- ・自動ドア等、レーダー波を受信してしまう場所を自動で認識し、2日間に2回通過した際に誤警報地点として登録を行うか選択できます。
- ・設定でON/OFFを切替えることができます。(⇒P55)

△ 注意

運転者は、走行中に本製品を絶対に操作しないでください。必ず同乗者が操作を行ってください。

1. 誤警報する場所を2回通ると、[レーダーキャンセルポイント検知画面]が表示される

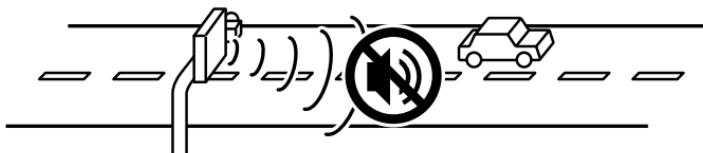


2. 【セットスイッチ】を押すと、誤警報地点として登録される

対向車線オービスのレーダー波を自動でキャンセルする



- ・対向車線のレーダー式オービス、Hシステムのレーダー波を受信した場合、自動で対向車線のオービスと認識し警報をミュートします。
- ・設定でON/OFFを切替えることができます。(⇒P55)



△ 注意

キャンセル中はすべてのレーダー波をミュートします。キャンセル中の走行には十分お気を付け下さい

便利な機能

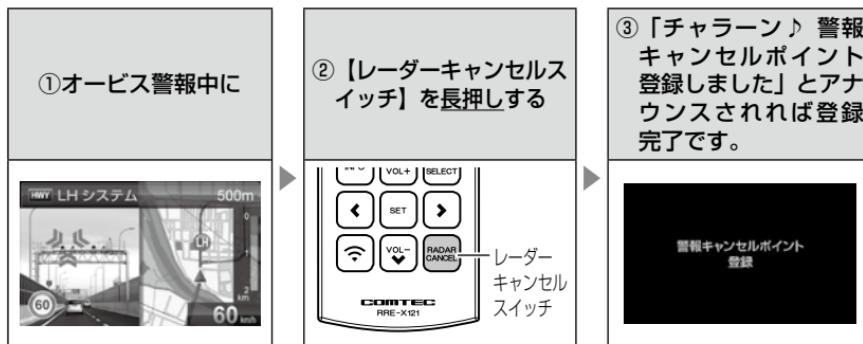


オービスポイントをキャンセル登録する

- お買い上げ時から登録してあるオービスポイントやNシステムでGPSデータに登録されているオービスポイントをキャンセルポイントとして登録することで、該当ポイントの警報を1地点単位で消音します。
- 最大登録件数は、30件です。
- 同時にレーダー波もキャンセルされます。

⚠ 注意

運転者は、走行中に本製品を絶対に操作しないでください。必ず同乗者が操作を行ってください。



👉 アドバイス

警報キャンセルポイント解除方法

登録地点を走行中(ミュートマーク表示中)、【レーダーキャンセルスイッチ】を長押しすると「チャラーン♪ 警報キャンセルポイント解除しました」とアナウンスされ登録が解除されます。

登録ができない場合

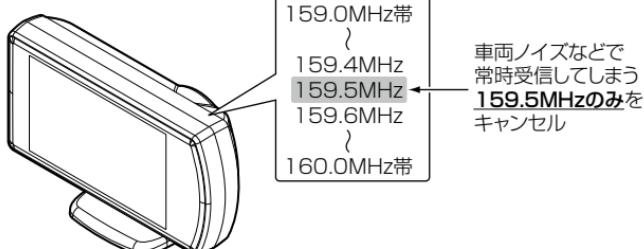
警報キャンセルポイントを30件を超えて登録しようとした場合、「チャララン♪ メモリーフルです」とアナウンスされます。

無線警報をキャンセル登録する（パスメモリ）

車両ノイズや一部地域など一定周波数のみを受信したままの状態が続く場合に、対象の周波数を登録し、受信対象から外すことができます。

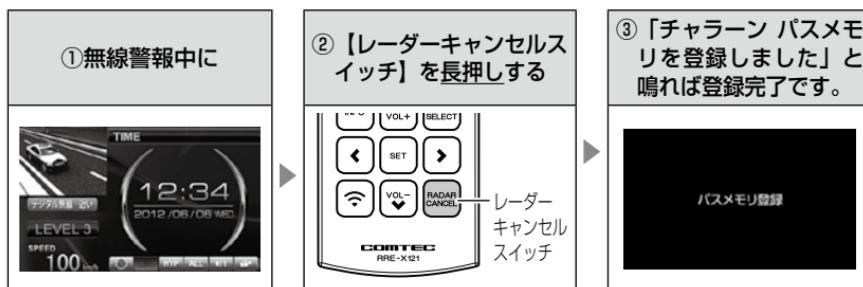
※ カーロケ・350.1MHz 無線・警備無線は設定（登録）できません。

（例）デジタル無線の場合



※キャンセルした159.5MHz以外の159.0～159.4MHz、159.6～160MHzを受信するとキャンセルされずに警報を行います。

・マニュアルモード（⇒P54～57）でOFFに設定した警報は、キャンセル登録に関係なく警報しません。



アドバイス

無線キャンセル登録解除方法

レーダー本体をデータリセットすると登録を解除することができます。ただし、その他の設定した内容もすべてお買い上げ時の状態になります。（⇒P116）

登録ができない場合

「チャララン♪ 登録できません」とアナウンスされます。

便利な機能



公開取締情報

公開取締情報とは

各都道府県の警察で交通違反を抑止するために公開される取締情報です。

この機能には、ホームエリア (⇒ P58) とドライブエリア (⇒ P59) と検知 (⇒ P60) の3つモードで表示を行うことができます。

- ※ 設定が OFF の場合や一度も GPS を受信していない場合は表示されません。
- ※ 工場出荷時、公開取締情報のデータは入っていません。
- ※ パソコンからコムテックホームページ (<http://www.e-comtec.co.jp>) へアクセスして公開取締情報のデータをダウンロードし、付属の microSD カードに保存してください。
- ※ スマートフォンのアプリから公開取締情報をダウンロードし、レーダー本体の microSD カードに保存することもできます。 (⇒ P104)

公開取締情報を表示する

● 公開取締情報表示 1

レーダー本体の電源を入れると、オープニング画面→公開取締情報（ホーム）→公開取締情報（ドライブ）→待機画面の順に表示されます。

● 公開取締情報表示 2

公開取締情報（ホーム）→公開取締情報（ドライブ）→公開取締情報（検知）→マップコード→QR コード→緯度経度→公開取締情報（ホーム）の順に情報が確認できます。

The diagram illustrates four ways to display public radar information:

- ①待機画面中に (On the待機画面 (Home screen))
Shows the home screen with various icons and data.
- ②【インフォスイッチ】を押す (Press the INFO switch)
Shows the INFO switch on the remote control. An arrow points from the switch to the text "インフォスイッチ".
- ③公開取締情報（ホーム）が表示されます (Public radar information (Home) is displayed)
Shows the home screen displaying radar information.
- ④【インフォスイッチ】を押すごとに、公開取締情報（ホーム）→公開取締情報（ドライブ）→公開取締情報（検知）→マップコード→QR コード→緯度経度→公開取締情報（ホーム）の順に表示が切替わります。 (The display switches sequentially between Home, Drive, and Detection modes, then through Map Code, QR Code, Latitude/Longitude, and back to Home.)
Shows the sequence of screens: Home → Drive → Detection → Map Code → QR Code → Latitude/Longitude → Home.

- ・待機画面に戻すには、【ロードセレクトスイッチ】を押してください。
- ・公開取締情報（ホーム）のエリアは任意で設定できます。 (⇒ P58)
- ・公開取締情報（ドライブ）のエリアは任意で設定できます。 (⇒ P59)
- ・リモコン操作による公開取締情報（検知）表示は、検知した最新の履歴を表示します。検知していない場合は表示を行いません。

● 公開取締情報表示 3

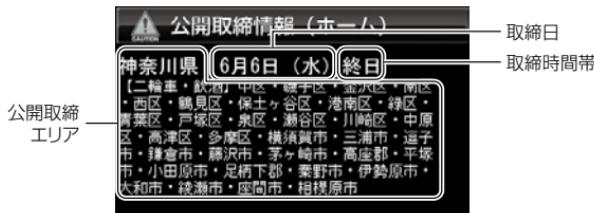
県境ポイント（⇒ P85）を通過すると、県境アナウンス→公開取締情報表示（検知した県）→待機画面の順に表示されます。

※ 公開取締情報検知の設定（⇒ P60）を ON にすることで表示されます。

△ 注意

運転者は、走行中に本製品を絶対に操作しないでください。必ず同乗者が操作を行ってください。

画面表示について



アドバイス

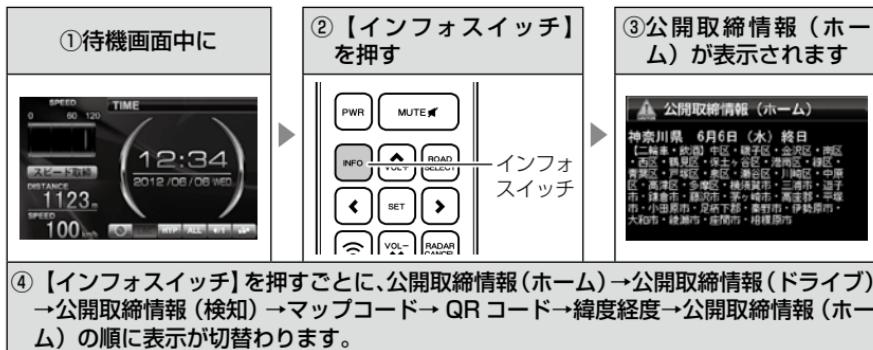
- microSD カードに公開取締情報のデータがない場合や解凍せずにデータを入れている場合は、画面上に【公開取締情報のデータがありません】と表示されます。
- microSD カードに公開取締情報のデータがある場合でも、各都道府県の警察から取締情報が公開されていない、起動日・時刻に取締りがない場合は、画面上に【取締にご注意ください。安全運転をこころかけましょう。】と表示されます。

便利な機能

マップコード・QR コード・緯度経度を表示する

公開取締情報（ホーム）→公開取締情報（ドライブ）→公開取締情報（検知）→マップコード→QR コード→緯度経度→公開取締情報（ホーム）の順に情報が確認できます。

※ 公開取締情報は設定が ON の場合のみ表示されます。



- ・待機画面に戻すには、【ロードセレクトスイッチ】を押してください。
- ・マップコードおよび緯度経度表示は、場所を移動しても自動で表示は更新されません。

⚠ 注意

- ・運転者は、走行中に本製品を絶対に操作しないでください。必ず同乗者が操作を行ってください。
- ・各画面表示中は警報を行いません。
- ・各画面表示中は設定を変更することはできません。設定を変更したい場合は、表示を待機画面に戻してから変更を行ってください。
- ・GPS の受信状況や、マップコードでの場所の特定が約 30m 四方（標準マップコード）までのため、GPS の測位誤差を含めて 30 ~ 100m 程マップコードを表示させた地点と地図上との誤差がでることがあります。予めご了承ください。
- ・マップコードは場所により桁数の違いがあります。最大 10 桁（標準マップコード）まで表示します。

⌚ アドバイス

- ・マップコードに対応したカーナビ等の機器やインターネット上の web サイト等を使用すれば、場所の特定が簡単にできます。（⇒ P118）
- ・表示された QR コードを携帯電話で読み取ることで、その地点（現在地や入力したマップコードの地点）の地図を携帯電話で表示することができます。（⇒ P119）

GPS データを更新する

- ・本製品の GPS データ (GPS ポイントデータ)、オービス写真データおよび地図データは、最新バージョンへの更新が可能です。
※ 公開取締情報は microSD カード内へコピーし、設定を ON にする事で使用できます。レーダー本体での更新操作は必要ありません。(⇒ P44)
- ※ ダウンロードのサイトは、予告なく変更・中止される場合があります。

パソコンからダウンロードする

◆必要な物

- ・パソコン (対応 OS:Windows)
- ・付属 microSD カードにデータを書込むためのメモリーカードリーダライタ

①ワンクリック DL App を使用する

弊社 HP よりダウンロードできる『ワンクリック DL App』をインストールすることで、カンタンに GPS データや公開取締情報をダウンロードし、microSD カードに書き込むことが出来ます。



② microSD カードに直接書き込む

セキュリティ等で新たにアプリケーションをインストールできない場合、弊社 HP より GPS データをダウンロードし、microSD カードにデータを直接書き込んでください。



スマートフォンのアプリを使用しダウンロードする

スマートフォンのアプリを使用すると、スマートフォンからレーダー本体へ直接データを送信することが出来ます。(⇒ P102)



アドバイス

上記のダウンロードできる環境をお持ちでないお客様は、本製品を直接コムテックサービスセンターまでお送りください。

※お預かりでのデータ更新に関しては**有償**となります。あらかじめご了承ください。

〒 470-0206

住所 愛知県みよし市筋生町下石田 60 番

電話 0561-36-5654

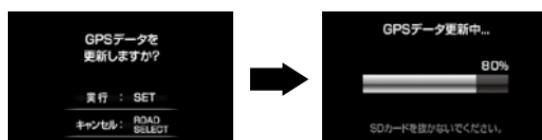
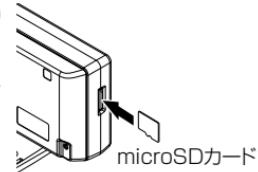
株式会社 コムテック サービスセンター データ更新係 迄

便利な機能

レーダー本体をアップデートする

最新の GPS データをダウンロードした microSD カードをレーダー本体に読み込ませることで、GPS データの更新ができます。

1. 本体の microSD カードスロットに、microSD カードを「カチッ」と音がするまで差し込む
 - 必ずレーダー本体の電源が OFF になっていることを確認してください。
2. シガープラグコードを接続 (⇒ P13) して、レーダー本体の電源を入れる
3. 待機画面で 【セットスイッチ】を長押しし、メインメニュー画面を表示させる
4. 【アップスイッチ】【ダウンスイッチ】で [SD カード] を選択し、【セットスイッチ】を押す
5. 現在の GPS データの情報が表示されるので、【セットスイッチ】を押す
6. 確認画面で 【セットスイッチ】を押すと、データ更新が開始される



7. 更新が完了したら 【セットスイッチ】を押して、再起動する



表示画面	エラー	対処方法
	アップデートに失敗するとエラーメッセージが表示され、正常にアップデートされるまで本製品は再起動後も microSD カードメニューから切替りません。	再度、GPS データのアップデートを行ってください。
	電源起動時もしくは再起動時に GPS データが異常とエラーメッセージが表示された場合、本製品は microSD カードメニューから切替りません。	再度、GPS データのアップデートを行ってください。
	「有効なデータが存在しません。」のエラーメッセージが表示される。	再度、パソコンから GPS データを microSD カードにコピーしてください。
	「SD カードが挿入されていません。」のエラーメッセージが表示される。	再度、microSD カードの挿入を確認してください。

△ 注意

- ・ microSD カードを取り付けたり取外す場合は、必ずレーダー本体の電源を OFF にしてください。
- ・ microSD カードを無理に取付けたり、取外したりすると、microSD カードやレーダー本体が破損することがあります。
- ・ microSD カード以外のものを挿入しないでください。microSD カードやレーダー本体が破損することがあります。
- ・ アップデート中は、microSD カードを抜いたり、電源スイッチを切ったりしないでください。microSD カードやレーダー本体が破損することがあります。
ただし、アップデートが開始されなかったり、途中で停止した場合は再起動を行い、再度アップデートを行ってください。

便利な機能

おまかせカンタン設定

GPS 警報および無線警報を 4 つのモードから一括で簡単に設定できる機能です。

設定方法



- ・【ロードセレクトスイッチ】を長押しする毎に設定が切替わります。
- ・【おまかせモード 1・2】...必要最低限の機能を使いたい方におすすめ
- ・【オールオンモード】.....すべての機能を使いたい方におすすめ
- ・【マニュアルモード】.....お好みの機能をそれぞれ設定して使いたい方におすすめ

アドバイス

- ・お買い上げ時はマニュアルモードで、各設定の内容はオールオンモードと同様です。ただし、ロードセレクト機能は『AT』に設定されています。
- ・おまかせモード 1、おまかせモード 2、オールオンモードの設定中は『GPS 設定』および『無線設定』の設定を変更することはできません。
- ・全てのモードで『機能設定』の設定を変更することはできます。
- ・セーフモードの設定を『ALL-ON』に設定している場合、セーフティウィーク期間中はオールオンモードになります。(⇒ P74)
- ・ASC、LSC の設定はおまかせモード 1、おまかせモード 2、オールオンモードにした後に、マニュアルモードに戻しても設定は戻りません。変更する場合は、再度設定を行なってください。

設定内容一覧

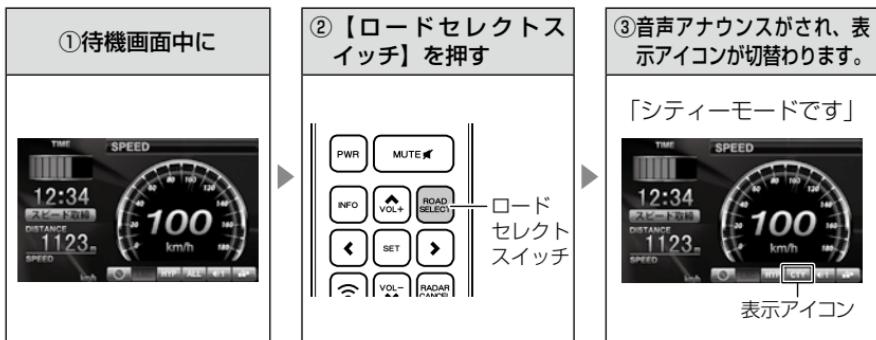
	機能	おまかせモード1	おまかせモード2	オールオンモード	マニュアルモード
無線設定	力一口け 350.1MHz デジタル 取締特小 署活系 ワイド 警察 / 消防ヘリテレ レッカー 新救急 消防 高速管理車両 警察活動 警備 タクシー パトロールエリア設定	HI OFF	HI OFF	HI ON	P55 ~ 57 の設定になります。オールリセット、お買い上げ時の内容はオールオンモードの内容になります。 ※ただし、ロードセレクト機能は『AT』に設定されています。
	Wオービス		OFF	OFF	
	取締ポイント		ON		
	白バイ警戒エリア				
	駐車監視エリア		サイレント		
	信号無視取締機ポイント		ON		
	過積載取締機ポイント				
	警察署エリア				
	交番エリア				
	高速道路交通警察隊エリア				
	事故ポイント				
	Nシステム				
	SA/PA/HO				
	道の駅ポイント				
GPS設定	急カーブポイント	OFF	OFF	ON	
	トンネルポイント				
	県境ポイント				
	分岐合流ポイント				
	逆走お知らせポイント				
	消防署エリア				
	スクールエリア				
	踏切ポイント				
	ASC		AUTO		
	LSC		ON		
ロードセレクト		AT	AT	ALL	AT

便利な機能

走行エリアを選ぶ

GPS 警報を行う道路を【オールモード】【シティーモード】【ハイウェイモード】【オートモード】から選択することができます。

設定方法



- ・【ロードセレクトスイッチ】を押す毎に設定が切替わります。
- ・下記表を参照し、走行条件に合わせた走行エリアの設定をしてください。

設定		表示アイコン	GPS 警報を行う道路	モード確認アナウンスする速度の目安※
ALL	オールモード	ALL	一般道路／高速道路	—
CTY	シティーモード	CTY	一般道路のみ	80km/h 以上
HWY	ハイウェイモード	HWY	高速道路のみ	5km/h 以下
AT	オートモード	オールモード、シティーモード、ハイウェイモードを自動で切替える		—

※ シティーモード設定中、走行速度が 80km/h を超えたり、ハイウェイモード設定中、車が停車状態になると、「モード確認をしてください」とアナウンスします。

△ 注意

オートモードに設定した場合、自車の走行速度と GPS のデータを基に、「オールモード」、「シティモード」、「ハイウェイモード」を自動的に切替えます。そのため、下記のような場合、実際の走行道路と設定が異なり、GPS 警報を行わない事があります。

- ・高速道路走行中に渋滞等により低速走行をしている場合。
- ・高速道路から速度を落とさずに一般道路に合流する場合。
- ・一般道路と高速道路が並行している場合。

設定操作

設定方法

マニュアルモード選択時（⇒ P50）に全ての機能をそれぞれ設定することができます。おまかせモード1、おまかせモード2、オールオンモードでは、GPS機能および無線警報の設定はできません。（『チャララン♪ マニュアルモードにしてください』とエラー音が鳴ります）

※ 何もリモコン操作をしないと約30秒後、自動的に待機画面に戻ります。
(そのとき、途中までスイッチで選択した設定は保存されます)

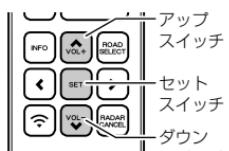
例：Nシステムの設定を【OFF】に設定変更するには・・・

1. 待機画面中に【セットスイッチ】を長押しすると、メインメニューに入る



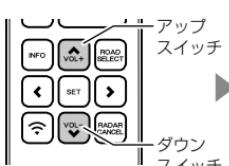
2. 【アップスイッチ】【ダウンスイッチ】を押して、メニュー項目を選択し、【セットスイッチ】を押して決定する

例：【ダウンスイッチ】を1回押して【GPS設定】を選択します。



3. 【アップスイッチ】【ダウンスイッチ】を押して、機能項目を選択する

例：【ダウンスイッチ】を1回押して【Nシステム】を選択します。

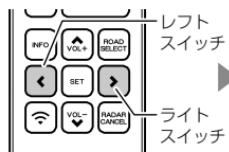


設定

設定操作

4. 【ライトスイッチ】【レフ
トスイッチ】を押して、
設定内容を選択する

例：【ライトスイッチ】を 1
回押して [OFF] を選択
します。



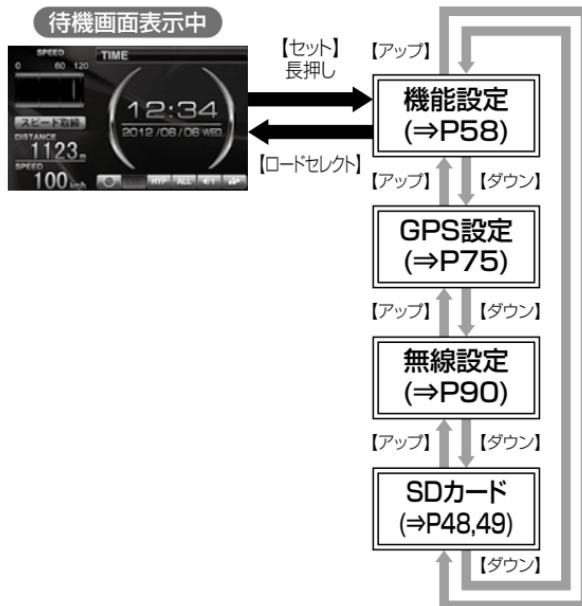
5. 【ロードセレクトスイッチ】を 2 回押して
待機画面に戻る

・続けて別項目を設定することもできます。



設定内容一覧

メインメニュー



機能設定一覧

設定項目	内容（ライト／レフトスイッチで選択）
待機画面壁紙設定（⇒ P28）	【セレクトブルー】／セレクトレッド／ユーザーフォト／スマート
オービス警報表示設定（⇒ P66）	【ナビスコーブ】／スマート
LED 設定（⇒ P70）	【速度・警報連動】／点灯色固定／速度連動／警報連動
公開取締ホームエリア設定（⇒ P58）	【関東エリア】～九州エリア／OFF／北海道エリア～
公開取締ホーム県設定（⇒ P58）	【東京】～沖縄／OFF／北海道～
公開取締ドライブエリア設定（⇒ P59）	【OFF】／北海道エリア～関東エリア～九州エリア
公開取締 ドライブ県設定（⇒ P59）	【OFF】／北海道～東京～沖縄
公開取締情報検知設定（⇒ P60）	【ON】／OFF
明るさ設定昼間（⇒ P26）	【標準】／明るい／暗い
明るさ設定夜間（⇒ P26）	【標準】／明るい／暗い
ディマー設定（⇒ P61）	【AUTO】／OFF／照度センサー／時間
セーフティドライブサポート設定（⇒ P61）	【OFF】／鈍感／やや鈍感／標準／敏感
ASC 設定（⇒ P62）	【AUTO】／LOW／HI／S-HI／HYPER
LSC 設定（⇒ P63）	【ON】／ALL-ON／OFF
アラーム設定（⇒ P64）	【ブザー1】／ブザー2／ブザー3／メロディー／ナレーション
レーダーキャンセル ポイント検知設定（⇒ P41）	【ON】／OFF
対向車線オービス キャンセル設定（⇒ P41）	【ON】／OFF
エフェクト設定（⇒ P72）	【OFF】／エフェクト1／エフェクト2
操作音設定（⇒ P69）	【ON】／OFF
オープニング音設定（⇒ P69）	【ON】／OFF
お知らせ設定（⇒ P69）	【OFF】／ON
セーフモード設定（⇒ P74）	【ON】／ALL-ON／OFF
車両重量設定（⇒ P64）	【小型車】／中型車／大型車／軽自動車

※ おまかせ／オールオンモードでは、GPS 設定および無線設定の変更はできません。
 ※ 【太字】は初期設定になります。

設定操作

GPS 設定一覧

設定項目	内容（ライト／レフトスイッチで選択）
↑ ア ッ プ ／ ダ ウ ン ス イ チ で 項 目 を 選 択 ↓	W オービス設定 (⇒ P75) [500m] / 1000m / 1500m / OFF
	N システム設定 (⇒ P76) [ON] / OFF
	取締ポイント設定 (⇒ P78) [ON] / OFF
	信号無視取締機設定 (⇒ P77) [ON] / OFF
	過積載取締機設定 (⇒ P77) [ON] / OFF
	白バイ警戒エリア設定 (⇒ P80) [ON] / OFF
	警察署エリア設定 (⇒ P81) [ON] / OFF
	交番エリア設定 (⇒ P81) [ON] / OFF
	高速道路交通警察隊エリア設定 (⇒ P82) [ON] / OFF
	事故ポイント設定 (⇒ P82) [ON] / OFF
	SA/PA/HO 設定 (⇒ P83) [ON] / OFF
	道の駅設定 (⇒ P84) [ON] / OFF
	急カーブ設定 (⇒ P84) [ON] / OFF
	トンネルポイント設定 (⇒ P85) [ON] / OFF
	県境設定 (⇒ P85) [ON] / OFF
	分岐 / 合流設定 (⇒ P86) [ON] / OFF
	駐車監視エリア設定 (⇒ P87) [ON] / サイレント (※ 1) / OFF
	逆走お知らせ設定 (⇒ P88) [ON] / OFF
	消防署エリア設定 (⇒ P89) [ON] / OFF
	スクールエリア設定 (⇒ P89) [ON] / OFF
	踏切ポイント設定 (⇒ P87) [ON] / サイレント (※ 1) / OFF

※ 1 画面表示のみで音声アナウンスは行わない設定です。

※ おまかせ／オールオンモードでは、GPS 設定および無線設定の変更はできません。

※ 【太字】は初期設定になります。

無線設定一覧

設定項目	内容（ライト／レフトスイッチで選択）
カーロケ無線設定（⇒ P91）	【HI】／OFF／LOW
350.1MHz 無線設定（⇒ P93）	【HI】／OFF／LOW
デジタル無線設定（⇒ P94）	【HI】／OFF／LOW
署活系無線設定（⇒ P94）	【HI】／OFF／LOW
ワイド無線設定（⇒ P95）	【HI】／OFF／LOW
取締特小無線設定（⇒ P95）	【HI】／OFF／LOW
警察活動無線設定（⇒ P96）	【HI】／OFF／LOW
警察ヘリテレ無線設定（⇒ P97）	【HI】／OFF／LOW
パトロールエリア設定（⇒ P96）	【ON】／OFF
新救急無線設定（⇒ P98）	【HI】／OFF／LOW
消防ヘリテレ無線設定（⇒ P97）	【HI】／OFF／LOW
消防無線設定（⇒ P98）	【HI】／OFF／LOW
レッカー無線設定（⇒ P98）	【HI】／OFF／LOW
高速管理車両無線設定（⇒ P99）	【HI】／OFF／LOW
警備無線設定（⇒ P99）	【HI】／OFF／LOW
タクシー無線設定（⇒ P99）	【HI】／OFF／LOW

※ おまかせ／オールオンモードでは、GPS 設定および無線設定の変更はできません。
 ※ 【太字】は初期設定になります。

↑ アップ／ダウンスイッチで項目を選択 ↓

設定項目

機能設定

公開取締情報（ホーム）を設定する

メインメニュー ⇒ 【セットスイッチ】 ⇒ 機能設定 ⇒ 【セットスイッチ】 ⇒ 公開取締ホームエリア 詳しい設定操作はP53/P54を参照ください。

メインメニュー ⇒ 【セットスイッチ】 ⇒ 機能設定 ⇒ 【セットスイッチ】 ⇒ 公開取締ホーム県 詳しい設定操作はP53/P54を参照ください。

お住まいの地域の公開取締情報を表示するために、エリアと都道府県を設定します。

公開取締情報ホームエリア設定を行なったあと、公開取締情報ホーム県を設定してください。

お買い上げ時は、公開取締情報ホームエリア設定は【関東エリア】が、公開取締情報ホーム県設定は【東京】が設定されています。

1. 待機画面で【セットスイッチ】を長押しし、
メインメニュー画面を表示させる



2. [機能設定] が選択されているので、【セットスイッチ】を押す



3. [公開取締ホームエリア設定] が表示されるまで【アップスイッチ】【ダウ nsスイッチ】を押す

4. 【ライトスイッチ】【レフトスイッチ】を押して、お住まいのエリアを選択する

- OFF、北海道エリア、東北エリア、関東エリア、中部エリア、関西エリア、中国・四国エリア、九州エリアから選択します。
- OFFに設定すると、表示を行いません。

5. 【ダウ nsスイッチ】で[公開取締ホーム県設定]を表示させる



6. 【ライトスイッチ】【レフトスイッチ】を押して、お住まいの都道府県を設定する

- 北海道～東京～沖縄から選択します。
- 操作4でOFFに設定すると、公開取締ホーム県設定はできません。

公開取締情報（ライブ）を設定する

メインメニュー ⇒ **【セット】** ⇒ **機能設定** ⇒ **【セット】** ⇒ **公開取締ドライブエリア** 詳しい設定操作はP53/P54を参照ください。

メインメニュー ⇒ **【セット】** ⇒ **機能設定** ⇒ **【セット】** ⇒ **公開取締ドライブ県** 詳しい設定操作はP53/P54を参照ください。

ドライブなどでお住まいの地域以外の公開取締情報を表示するために、エリアと都道府県を設定します。

公開取締情報ドライブエリア設定を行なったあと、公開取締情報ドライブ県を設定してください。

お買い上げ時は、公開取締情報ドライブエリア設定と公開取締情報ドライブ県設定は、どちらも【OFF】に設定されています。

1. 待機画面で【セットスイッチ】を長押しし、
メインメニュー画面を表示させる



2. [機能設定]が選択されているので、【セットスイッチ】を押す



3. [公開取締ドライブエリア設定]が表示されるまで【アップスイッチ】【ダウンスイッチ】を押す

4. 【ライトスイッチ】【レフトスイッチ】を押して、ドライブエリアを選択する

- ・ OFF、北海道エリア、東北エリア、関東エリア、中部エリア、関西エリア、中国・四国エリア、九州エリアから選択します。
- ・ OFFに設定すると、表示を行いません。

設定

5. 【ダウンスイッチ】で[公開取締ドライブ県設定]を表示させる



6. 【ライトスイッチ】【レフトスイッチ】を押して、お住まいの都道府県を設定する

- ・ 北海道～東京～沖縄から選択します。
- ・ 操作4でOFFに設定すると、公開取締ドライブ県設定はできません。

設定項目

公開取締情報（検知）を設定する

メインメニュー →【セット】→機能設定 →【セット】→公開取締情報検知 詳しい設定操作はP53/P54を参照ください。

県境を通過した時に、公開取締情報を表示するまたは表示しないに設定することができます。

お買い上げ時は、【ON】に設定されています。

1. 待機画面で【セットスイッチ】を長押しし、メインメニュー画面を表示させる
2. [機能設定]が選択されているので、【セットスイッチ】を押す



3. [公開取締情報検知設定]が表示されるまで【アップスイッチ】【ダウンスイッチ】を押す



4. 【ライトスイッチ】【レフトスイッチ】を押して、【ON】または【OFF】を選択する

アドバイス

該当する取締情報がある場合、県境ポイントを通過すると画面上に公開取締情報が表示されます。

ディマー設定

メインメニュー ⇒【セイツ】⇒ **機能設定** ⇒【セイツ】⇒ **ディマー** 詳しい設定操作はP53/
P54を参照ください。

- ・オートディマー機能(⇒P26)の設定を、照度センサー/時間/AUTO/OFFから選択することができます。
- ・お買い上げ時は、【AUTO】に設定されています。

[照度センサー]周囲の明るさを検知して、液晶ディスプレイの明るさを切替えます

[時間]時刻で液晶ディスプレイの明るさを切替えます

[AUTO]照度センサーと時刻で液晶ディスプレイの明るさを切替えます

[OFF]常に [明るさ設定時間](⇒ P26) で設定した明るさで液晶ディスプレイを表示します

アドバイス

照度センサーに設定していると、取付け場所によっては常にオートディマー機能が作動する事があります。その場合、設定を時間または OFF に切替えて使用してください。

セーフティドライブサポート設定

メインメニュー ⇒【セイツ】⇒ **機能設定** ⇒【セイツ】⇒ **セーフティドライブサポート** 詳しい設定操作はP53/
P54を参照ください。

急加速や急減速等、一定以上の「G(加速度・減速)」を検出するとLEDの点滅と音声でお知らせする機能です。安全運転の目安にしてください。

・感度を 鈍感 / やや鈍感 / 標準 / 敏感 / OFF の 5 段階から選択できます。

・お買い上げ時の感度は、【OFF】に設定されています。

状況	アナウンス内容
左右方向に G(急ハンドル) を 検出した場合	急ハンドルを検知しました。ご注意ください。
後方向に G(急加速) を 検出した場合	急発進を検知しました。ご注意ください。
前方向に G(急減速) を 検出した場合	急ブレーキを検知しました。ご注意ください。

設定項目

ASC機能

メインメニュー → [セット] ⇒ 機能設定 ⇒ [セット] ⇒ ASC 詳しい設定操作はP53/P54を参照ください。

- ASC機能とは、オート・センシティブ・コントロールの略称で、[AUTO]に設定すると、低速走行中（渋滞など）は受信感度を下げて警報音をミュート（消音）し、高速走行中はレーダーの受信感度を上げて警報しやすくなります。※警報画面表示は行います。
- お買い上げ時は、【AUTO】に設定されています。

AUTO設定

[AUTO]に設定することで、走行する速度によってレーダーの受信感度を自動的に調節します。

車両状態		
受信感度	LOW	車速に応じて LOW ⇌ HI ⇌ S-HI ⇌ HYPER と受信感度が変化

機能	内容	走行速度	受信感度
ASC機能 (オート・センシティブ・コントロール)	自車の走行速度に合わせて設定を切替える	30km/h未満	LOW
		30km/h～60km/h未満	HI
		60km/h～80km/h未満	S-HI
		80km/h以上	HYPER

※ GPS衛星を受信できない場合は、受信感度が[HYPER]に固定されます。

マニュアル設定

マニュアル設定することで、受信感度を固定することができます。下記表を参考に、最適な受信感度を設定してください。

受信感度	適切な走行場所	走行状態	表示アイコン
LOW	市街地	低速走行	LO
HI	郊外地	中速走行	HI
S-HI	郊外地・高速道路	中・高速走行	S-HI
HYPER	高速道路	高速走行	HYP

LSC 機能

メインメニュー ⇒ [セイツ] ⇒ **機能設定** ⇒ [セイツ] ⇒ **LSC** 詳しい設定操作は P53/
P54 を参照ください。

- ・LSC 機能とは、ロー・スピード・キャンセルの略称で、渋滞など車が低速走行時は、警報音を自動的にカットする機能です。
- ・お買い上げ時は、【ON】に設定されています。

- [ON] 低速走行時に GPS 警報、レーダー警報の警報音をカット
 [ALL-ON] 低速走行時に GPS 警報、レーダー警報、および無線警報の警報音をカット
 [OFF] 走行速度に関係なく警報音を鳴らす

機能	動作内容
LSC 機能 (ロー・スピード・キャンセル)	GPS 機能を使用して算出した自車の走行速度が 30km/h 以下の場合、警報音をカットする

LSC マークについて

LSC 機能の作動を 2 段階表示でディスプレイにて確認することができます。

状態	走行状態	アイコン表示	警報
LSC	停車中～30Km/h		しない
	30Km/h 以上		する
	LSC 機能を OFF または衛星を受信していない時		する

設定項目

アラーム機能

メインメニュー ⇒【セット】⇒ **機能設定** ⇒【セット】⇒ **アラーム** 詳しい設定操作はP53/
P54を参照ください。

- ・レーダー警報およびオービス接近時の警報音をブザー1／ブザー2／ブザー3／メロディ／ナレーションのいずれかで鳴らすことができます。
- ・お買い上げ時は、【ブザー1】に設定されています。

設 定	内 容	表示アイコン
ブザー1(初期設定)、 ブザー2、ブザー3	警報音をブザーで鳴らします。	1 2 3
メロディ	警報音をメロディ音、[情熱大陸]で鳴らします。	
ナレーション	警報音を音声アナウンスでお知らせします。	NA

車両重量設定

メインメニュー ⇒【セット】⇒ **機能設定** ⇒【セット】⇒ **車両重量** 詳しい設定操作はP53/
P54を参照ください。

車両重量を設定することで、『パワーチェック info』画面で自車のおおよその馬力を表示することができます。

下記表を参考に自車の車両重量に近い設定を選択してください。
お買い上げ時は、【小型車】に設定されています。

設 定	車両重量の目安
軽自動車	～1250kg
小型車	1251～1750kg
中型車	1751～2250kg
大型車	2251kg～

■レーダー警報のしかた

レーダー式取締り機（⇒ P113）に接近した場合、下記のように警報を行います。

レーダー式取締り機までの距離（電波の強さ）									
ディスプレイ表示									
レベルメーター									
アラーム音 受信感度	<table border="1"> <tr> <td>LOW</td> <td>アラーム音が鳴らない ※警報表示は行います。</td> </tr> <tr> <td>HI</td> <td></td> </tr> <tr> <td>S-HI</td> <td></td> </tr> <tr> <td>HYPER</td> <td>アラーム音が鳴る</td> </tr> </table>	LOW	アラーム音が鳴らない ※警報表示は行います。	HI		S-HI		HYPER	アラーム音が鳴る
LOW	アラーム音が鳴らない ※警報表示は行います。								
HI									
S-HI									
HYPER	アラーム音が鳴る								
ステルス波 受信 (⇒ P113)	<table border="1"> <tr> <td>ディスプレイ 表示</td> <td></td> </tr> <tr> <td>アラーム音</td> <td>ピコッピコッピコッ... アラーム音が鳴ります。 ※メロディ／ナレーション 設定の場合はテンポは変わらず警報を行います。</td> </tr> </table>	ディスプレイ 表示		アラーム音	ピコッピコッピコッ... アラーム音が鳴ります。 ※メロディ／ナレーション 設定の場合はテンポは変わらず警報を行います。				
ディスプレイ 表示									
アラーム音	ピコッピコッピコッ... アラーム音が鳴ります。 ※メロディ／ナレーション 設定の場合はテンポは変わらず警報を行います。								

※ レーダー警報中でも GPS 警報、無線警報を優先します。

※ 表示される速度は現在の走行している速度です。

設定項目

オービス警報表示設定

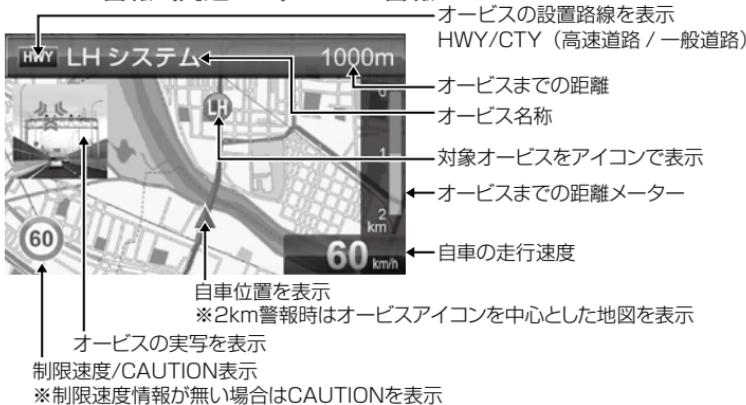
メインメニュー → [セイツ] → 機能設定 → [セイツ] → オービス警報表示 詳しい設定操作はP53/P54を参照ください。

- ・警報画面を【ナビスコープ】【スマート】から選択できます。
- ・お買い上げ時は、【ナビスコープ】に設定されています。

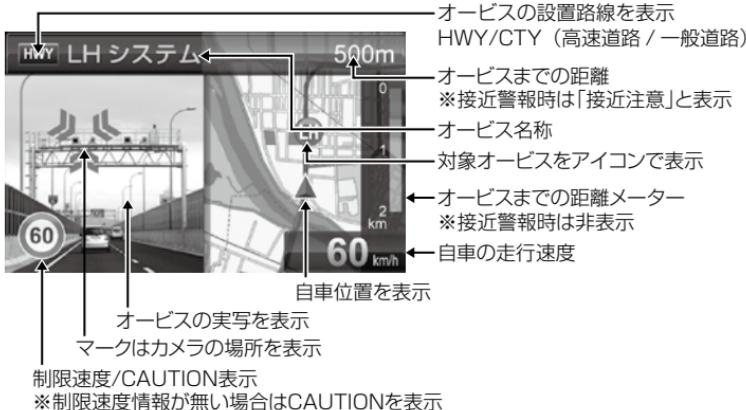
ナビスコープ表示について ©INCREMENT P CORP

- ・オービス（GPS）警報時に実際の地図を表示して対象オービスと自車位置をわかりやすく表示します。

« 2km 警報（高速のみ） / 1km 警報 »



« 500m ~接近警報時»



スマート警報表示について

警報を文字だけでシンプルに表示します。



制限速度表示

※制限速度のデータが登録されて無い場合、『CAUTION』を表示

《オービス警報・ユーザー登録ポイント警報の音声アナウンス内容》

オービス種類	音声アナウンス	表示画面
ループコイル LHシステム Hシステム レーダー	約（※ 1）先（※ 2）[ループコイル / LH システム / H システム / レーダー] があります。 時速は約（※ 3）キロ。（※ 4）	
ユーザー登録 ポイント	約（※ 1）先（※ 2）上 ユーザーポイント があります。 時速は約（※ 3）キロ。（※ 4）	

※ 1 2 キロ、1 キロ、500m いずれかをアナウンスします。2 キロは高速道路のみアナウンスします。
※ 2 「高速道／一般道」のいずれかをアナウンスします。また 500m の警報の場合、カメラ位置の方向(正面・左側・右側) をアナウンスします。

※ 3 アナウンスを始めた時の速度を約 10km/h 単位 (四捨五入) でアナウンスします。190km/h 以上は「190 キロ以上です」とアナウンスします。

※ 4 2 キロ、1 キロの警報の場合、制限速度または到達時間をアナウンスします。

- 制限速度データがあり、走行速度が制限速度を超えている場合、『制限速度は○○キロです』
- 制限速度データがない場合、または制限速度データがあり、走行速度が制限速度以内の場合、『到達時間は○○秒以内です』

△ 注意

- ※ 3 のアナウンスの速度はアナウンスを開始した時の速度であり、ディスプレイ表示される速度は現在の走行している速度のため、アナウンス速度と表示される速度は違う場合があります。
- ※ 4 の到達時間はアナウンス開始時の速度と距離で算出されており、実際の到達時間とは異なる場合があります。あくまで目安とお考えください。
- G + ジャイロシステム (⇒ P19) 作動時は走行速度と到達時間のアナウンスを行いません。また、走行速度に関わらず制限速度のアナウンスを行います。

設定項目

《トンネル出口警報・トンネル内オービス警報の音声アナウンス内容》

オービス種類	音声アナウンス ※（ ）内の言葉はオービス迄の直線距離、高速・一般道等によって変わります。	表示画面
トンネル出口 警報	（※ 1） トンネル出口（※ 2）があります。時速は約（※ 3）キロ。 （※ 4）	
トンネル内 オービス 警報	《 トンネル手前での警報時 》 （※ 1） トンネル内（※ 2）があります。時速は約（※ 3）キロ。 （※ 4）	
	《 1キロ先での警報時 》 約 1 キロ先（※ 1） トンネル内（※ 2）があります。（※ 4）	
	《 500mでの警報時 》 この先（※ 1） トンネル内（※ 2）があります。	

※ 1 「高速道 / 一般道」のいずれかをアナウンスします。

※ 2 取締機の種類をアナウンスします。

※ 3 アナウンスを始めた時の速度を約 10km/h 単位（四捨五入）でアナウンスします。190km/h 以上は「190 キロ以上です」とアナウンスします。

※ 4 制限速度をアナウンスします。

・制限速度データがある場合、『制限速度は○○キロです』

・制限速度データがない場合、または制限速度データがあり、走行速度が制限速度以内の場合、『時速は約○○キロ』（トンネル内オービス除く）

⚠ 注意

G + ジャイロシステム（⇒ P19）のみでは、自車位置を完全に検出することができません。そのため走行状況によっては、実際のオービスまでの距離と警報を行う距離が異なったり、警報を行わない場合があります。あらかじめご了承ください。

オービスポイントに接近した場合、下記のように警報を行います。

※ 対向車線上のオービスへの警報は行いません。

◇警報を行う距離

約2km（高速道路のみ）※1

またはトンネル手前※2

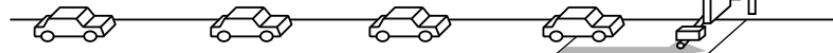
（トンネル内オービス警報のみ）

約1km

約500m

約200m

オービス



ボイス警報

アラーム／メロディ

※警報時間：約10秒間警報を行い、その後通過するまで音量を小さくし、警報を行います。

※ 1 警報を行う距離は、対象とするオービスからの直線距離です。道路の高低差、カーブの大きさ等によっては実際の走行距離と異なる場合があります。また、近くの平行する道路等を走行中の時も警報を行う場合があります。

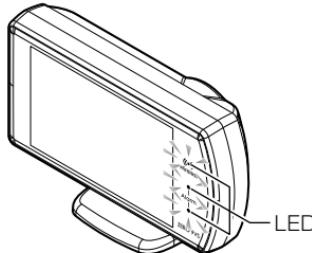
※ 2 トンネル入口から 1km 以上先にオービスがある場合のみ警報します。

設定項目

LED 設定

メインメニュー → [セイツ] → 機能設定 → [セイツ] → LED 詳しい設定操作はP53/
P54を参照ください。

- ・本体 LED の点灯パターンを設定することができます。
- ・お買い上げ時は、【速度・警報連動】に設定されています。



- [点灯色固定] リモコン操作で LED の点灯色を【青 / 緑 / 橙 / 赤 / OFF】から選択することができます。
- [速度連動] 自車の速度によって LED の点灯色を切替えます。
- [警報連動] 警報の種類に応じた色で LED を点滅させます。
- [速度・警報連動] ... 待機画面表示時は速度に応じて LED の点灯色を切替え、警報時は警報の種類に応じた色で LED を点滅させます。

◇ LED 点灯内容一覧

設定	待機時	警報時
点灯色固定	リモコンの【インフォスイッチ】を長押しすることにより 設定した色で常に点灯 ※ OFF 設定時は常に消灯	
速度連動	速度により【青 / 緑 / 橙 / 赤】を切替え、点灯	
警報連動	リモコン操作により 設定した色で常に点灯 ※ OFF 設定時は常に消灯	警報に応じた色で点滅
速度・警報連動	速度により【青 / 緑 / 橙 / 赤】 を切替え、点灯	

設定項目

エフェクト（効果音）機能

メインメニュー ⇒ [セット] ⇒ 機能設定 ⇒ [セット] ⇒ エフェクト 詳しい設定操作は P53 / P54 を参照ください。

音声アナウンス前後に用いる擬音効果です。下記の設定のように各警報時の効果音と音声アナウンス警報の選択ができます。

お買い上げ時は、【OFF】に設定されています。

アドバイス

通話音声が受信できる無線警報の場合、エフェクトモードの設定に関わらず通話音声が流れます。

項目	OFF (初期設定)	エフェクト 1	エフェクト 2
オービス		効果音 + アナウンス	効果音 + アナウンス
ダブルオービス			
N システム			
取締ポイント			
信号無視取締機ポイント			
過積載取締機ポイント			
白バイ警戒エリア			
警察署エリア			
交番エリア			
高速道路交通警察隊エリア			
事故ポイント			
SA/PA/HO			
道の駅ポイント	効果音 + アナウンス	効果音のみ	アナウンスのみ
急カーブポイント			
トンネルポイント			
分岐・合流ポイント			
駐車監視エリア			
逆走お知らせポイント			
消防署エリア			
スクールエリア			
踏切ポイント			
県境ポイント	効果音 + アナウンス	効果音 + アナウンス	効果音 + アナウンス

G
P
S
警報

	項目	OFF (初期設定)	エフェクト 1	エフェクト 2
無線警報	カーロケ無線	効果音 + アナウンス	効果音のみ	アナウンスのみ
	350.1 無線			
	デジタル無線			
	署活系無線			
	ワイド無線			
	取締特小無線			
	警察活動無線			
	警察ヘリテレ無線			
	パトロールエリア			
	新救急無線			
	消防ヘリテレ無線			
	消防無線			
	レッカー無線			
	高速管理車両無線			
	警備無線			
	タクシー無線			

設定項目

セーフモード設定

メインメニュー →【セット】→ **機能設定** →【セット】→ **セーフモード** 詳しい設定操作は P53 / P54 を参照ください。

セーフティウィーク期間中にセーフモードの設定が ALL-ON の場合は、自動的にオールオンモード設定に切り替える設定です。

セーフモード期間中に電源が入ると、音声アナウンスと画面表示します。お買い上げ時は、【ON】に設定されています。

ALL-ON 電源が入ると音声アナウンスと画面表示をして、セーフティウィーク期間中は自動的にオールオンモードになります。

ON 電源が入ると音声アナウンスと画面表示をします。セーフティウィーク期間中でもマニュアルモードの設定した状態を保持します。

OFF 電源が入っても音声アナウンスと画面表示はしません。セーフティウィーク期間中でもおまかせモード又はマニュアルモードの設定した状態を保持します。

セーフティウィーク	期間(※)	アナウンス / 表示画面
春の交通安全運動期間	4月6日～4月15日	「春の交通安全運動期間です」 
秋の交通安全運動期間	9月21日～9月30日	「秋の交通安全運動期間です」 
年末年始取締強化運動期間	12月15日～1月5日	「年末年始取締強化運動期間です」 

※ 交通安全運動期間は原則として上記期間ですが、都合により変更となる場合があります。

GPS 設定

GPS 警報画面について

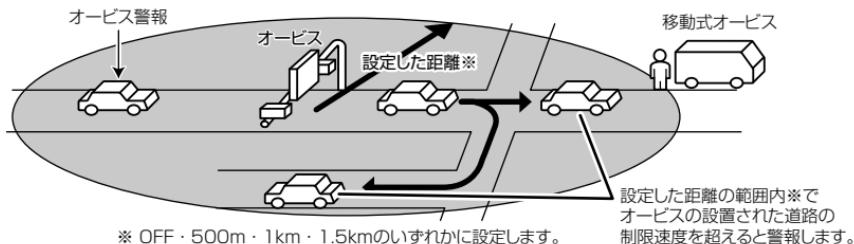


ダブルオービス警報



メインメニュー ⇒【セット】⇒ **GPS 設定** ⇒【セット】⇒ **W オービス** 詳しい設定操作は P53/P54 を参照ください。

W オービスを設定した場合は、一般道路上のオービスポイントを通過後、下図※で設定した距離の範囲内で、オービスの設置された道路の制限速度以上で走行すると、警報アナウンスとディスプレイ表示で警告します。



設定した距離の範囲内※で
オービスの設置された道路の
制限速度を超えると警報します。

アナウンス	表示画面
効果音、この先ダブルオービスにご注意ください。	

△ 注意

- ・ 設定した距離の範囲内で信号などにより停止（5km/h 以下）した場合、再度オービスの設置された道路の制限速度を超えると 3 回まで警報します。
- ・ オービス警報キャンセルポイントに設定されているオービスポイントでは、ダブルオービス警報もキャンセルされます。
- ・ オービス通過後、設定範囲内であれば車両の進行方向にかかわらず、オービスの設置された道路の制限速度を超えるとダブルオービスの警報を行います。

設定項目



N システム / NH システム警報

メインメニュー ⇒【セット】⇒ GPS 設定 ⇒【セット】⇒ N システム 詳しい設定操作は P53 / P54 を参照ください。

N システム / NH システムポイントに接近した場合、下記のように警報を行います。

※ 対向車線上の N システム / NH システムへの警報は行いません。

※ GPS 電波が受信できていない状態では、GPS 警報ができません。



アナウンス	表示画面
効果音、この先（高速道）N システムがあります。	

※ 本製品は、NH システムを N システムとして警報を行います。

⚠ 注意

警報を行う距離は、対象とする N システム / NH システムからの直線距離です。道路の高低差、カーブの大きさ等によっては実際の走行距離と異なる場合があります。



信号無視取締機ポイント警報

メインメニュー ⇒ [セット] ⇒ **GPS 設定** ⇒ [セット] ⇒ **信号無視取締機** 詳しい設定操作はP53/P54を参照ください。

- ・信号無視監視機が設置されている交差点で、信号を無視して走行した違反車両の様子が撮影・記録されます。
- ・本機に登録されている信号無視取締機ポイントに接近すると約200m～600mの間で注意をお知らせします。

アナウンス	表示画面
効果音、この先 一般道 信号無視取締機に ご注意ください。	A small video preview showing a road intersection with traffic lights and a signal radar camera mounted on a pole. Below the preview is a text overlay: "信号無視取締機" (Signal Ignoring Radar) and a small camera icon.

※ ロードセレクト (⇒ P52) ガシティーモード、オールモードの時のみ有効です。



過積載取締機ポイント警報

メインメニュー ⇒ [セット] ⇒ **GPS 設定** ⇒ [セット] ⇒ **過積載取締機** 詳しい設定操作はP53/P54を参照ください。

- ・過積載取締機が設置されている路線で、車両の積載量を無視して走行した違反車両の様子が撮影・記録されます。
- ・本機に登録されている過積載取締機ポイントに接近すると約200m～600mの間で注意をお知らせします。

アナウンス	表示画面
効果音、この先 (高速道) 過積載取締機にご注意ください。	A small video preview showing a highway scene with a weighbridge or scale. Below the preview is a text overlay: "過積載取締機" (Overweight Vehicle Radar) and a small scale icon.

設定項目



取締ポイント警報

メインメニュー⇒【セット】⇒GPS 設定⇒【セット】⇒取締ポイント 詳しい設定操作はP53/P54を参照ください。

速度取締りを中心に頻繁に行われているポイントや、過去に検問や取締りの事例があるポイントが予め本機に登録してあり、取締ポイントに接近すると約200m～1kmの間で注意をお知らせし、ポイントから離れた時に回避をお知らせします。

- [スピード取締り] ネズミ捕り等の取締りをおもに行なっているポイント
- [検問取締り] 飲酒／シートベルト／携帯電話等の取締りをおもに行なっているポイント
- [交通取締り] 一時停止無視や信号無視等の取締りをおもに行なっているポイント
- [その他取締り] 上記以外の取締りを行なっているポイント ※高速道路上の取締ポイントはその他取締りとして警報を行います。
- [重点取締り] 上記取締ポイントが2つ重なっている場合に警報
- [最重点取締り] 上記取締ポイントが3つ以上重なっている場合に警報

アドバイス

取締ポイントの回避警報は他の警報と重なった場合、他の警報が優先され、回避警報を行わない場合があります。

取締種類	アナウンス	表示画面
スピード取締 ポイント	効果音、この先 一般道 スピード取締ポイントがあります。 取締りにご注意ください。	
検問取締 ポイント	効果音、この先 一般道 検問取締ポイントがあります。 取締りにご注意ください。	
交通取締 ポイント	効果音、この先 一般道 交通取締ポイントがあります。 取締りにご注意ください。	
その他取締 ポイント	効果音、この先 (高速道) 取締ポイントがあります。 取締りにご注意ください。	

取締種類	アナウンス	表示画面
重点取締 ポイント	効果音、この先 一般道 重点取締ポイントがあります。 重点取締りにご注意ください。	
最重点取締 ポイント	効果音、この先 一般道 最重点取締ポイントがあります。 最重点取締りにご注意ください。	
回避	効果音、[スピード / 検問 / 交通] 取締ポイントを回避しました。 または 効果音、重点取締ポイントを回避しました。 または 効果音、最重点取締ポイントを回避しました。	

また該当する取締りを警報画面の下部にアイコンで表示します。

《取締アイコン一覧》

スピード・移動式オービス取締り	過積載取締り
飲酒取締り	通行区分違反取締り
シートベルト・携帯電話取締り	右折禁止取締り
一時停止取締り	歩行者用道路徐行違反取締り
信号無視取締り	その他取締り

設定項目



白バイ警戒エリア警報

メインメニュー ⇒【セット】⇒ GPS 設定 ⇒【セット】⇒ 白バイ警戒エリア 詳しい設定操作は P53 / P54 を参照ください。

本機に登録されている白バイ警戒エリアに接近（約 300m）するとお知らせします。

アナウンス	表示画面
効果音、この付近 白バイ警戒エリアです。	
効果音、この付近 白バイ重点警戒エリアです。 取締りにご注意ください。	

👉 アドバイス

- ・白バイ重点警戒エリアは白バイ警戒エリア警報を行ったあと、一定の無線を受信した際に警報を行います。
- ・白バイ重点警戒エリアは LSC 機能が【ON】設定の場合でも、警報音がカットされず、警報を行います。
※ 白バイ警戒エリアは警報音がカットされます。
※ LSC 機能が【ALL ON】設定の場合、白バイ警戒エリア、白バイ重点警戒エリアともに警報音がカットされます。



警察署エリア警報

メインメニュー ⇒ **[セット]** ⇒ **GPS 設定** ⇒ **[セット]** ⇒ **警察署エリア** 詳しい設定操作は P53/
P54 を参照ください。

本機に登録されている警察署付近に接近（約 300m）するとお知らせします。

アナウンス	表示画面
効果音、この付近 警察署エリアです。	

※ ロードセレクト（⇒ P52）がシティーモード、オールモードの時のみ有効です。

交番エリア警報

メインメニュー ⇒ **[セット]** ⇒ **GPS 設定** ⇒ **[セット]** ⇒ **交番エリア** 詳しい設定操作は P53/
P54 を参照ください。

本機に登録されている交番付近に接近（約 200m）するとお知らせします。

アナウンス	表示画面
効果音、この付近 交番エリアです。 取締りにご注意ください。	

※ ロードセレクト（⇒ P52）がシティーモード、オールモードの時のみ有効です。

設定項目



高速道路交通警察隊エリア警報

メインメニュー ⇒ [セット] ⇒ **GPS 設定** ⇒ [セット] ⇒ **高速道路交通警察隊エリア** 詳しい設定操作は P53 / P54 を参照ください。

本機に登録されている高速道路交通警察隊エリアに接近（約 300m）するとお知らせします。

アナウンス	表示画面
効果音、この付近 高速道路交通警察隊エリアです。 取締りにご注意ください。	



事故ポイント警報

メインメニュー ⇒ [セット] ⇒ **GPS 設定** ⇒ [セット] ⇒ **事故ポイント** 詳しい設定操作は P53 / P54 を参照ください。

全国の事故多発ポイントを予め本機に登録してあり、事故多発ポイントに接近（約 300m）するとお知らせします。

アナウンス	表示画面
効果音、この先（高速道）事故多発ポイントがあります。	



SA/PA/HO 警報

メインメニュー ⇒ [セット] ⇒ GPS 設定 ⇒ [セット] ⇒ SA/PA/HO 詳しい設定操作はP53/P54を参照ください。

全国の高速道路にあるサービスエリア、パーキングエリアやハイウェイオアシスの位置情報を予め本機に登録してあり、サービスエリア又はパーキングエリアに接近すると、2km手前でお知らせします。

状況	アナウンス	表示画面
パーキングエリア	効果音、この先 高速道 パーキングエリアがあります。	
サービスエリア	効果音、この先 高速道 サービスエリアがあります。	
ハイウェイオアシス	効果音、この先 高速道 ハイウェイオアシスがあります。	

※ ロードセレクト (⇒ P52) がハイウェイモード、オールモードの時のみ有効です。

設定項目



道の駅ポイント警報

メインメニュー ⇒ [セット] ⇒ **GPS 設定** ⇒ [セット] ⇒ **道の駅** 詳しい設定操作は P53 / P54 を参照ください。

本機に登録されている道の駅付近に接近（約 1 km）すると、お知らせします。

アナウンス	表示画面
効果音、この先、一般道 道の駅があります。	

※ ロードセレクト（⇒ P52）がオールモード、シティーモードの時のみ有効です。

急カーブポイント警報



メインメニュー ⇒ [セット] ⇒ **GPS 設定** ⇒ [セット] ⇒ **急カーブ** 詳しい設定操作は P53 / P54 を参照ください。

本機に登録されている急カーブ付近に接近（約 300m）すると、お知らせします。

アナウンス	表示画面
効果音、この先、高速道（※ 1）急カーブがあります。	

※ ロードセレクト（⇒ P52）がハイウェイモード、オールモードの時のみ有効です。

※ 1 カーブの状況に応じて、右、左、連続のいずれかをアナウンスします。

△ 注意

弊社調査による高速道路上の急カーブと思われる位置を登録して警報を行いますが、下記点にご注意ください。

- ・全ての急カーブポイントで警報するわけではありません。
- ・高速道路の側道（一般道路）を走行中に、その付近の登録ポイントを警報することがあります。



トンネルポイント警報

メインメニュー ⇒ **[セット] ⇒ [GPS 設定]** ⇒ **[セット] ⇒ トンネルポイント** 詳しい設定操作は P53/
P54 を参照ください。

本機に登録されているトンネル付近に接近（約 1km）すると、お知らせします。

アナウンス	表示画面
効果音、この先、高速道（※ 1）トンネルがあります。	

* ロードセレクト（⇒ P52）がハイウェイモード、オールモードの時ののみ有効です。
※ 1 トンネルの状況に応じて、長い、連続する のいずれかをアナウンスします。

△ 注意

弊社調査による高速道路上のトンネル位置を登録して警報を行いますが、下記点にご注意ください。

- ・全てのトンネルポイントで警報するわけではありません。
- ・高速道路の側道（一般道路）を走行中に、その付近の登録ポイントを警報することができます。

県境ポイント警報



メインメニュー ⇒ **[セット] ⇒ [GPS 設定]** ⇒ **[セット] ⇒ 県境** 詳しい設定操作は P53/
P54 を参照ください。

県境付近に接近（約 1km）すると、都道府県をお知らせします。

アナウンス	表示画面
効果音、この先、（※ 1）。	

* 1 都道府県をアナウンスします。

△ 注意

弊社調査による県境位置を登録して警報を行いますが、下記点にご注意ください。

- ・山間部やトンネル内または出口付近等の GPS の受信が不安定な場所では警報しない場合があります。
- ・全ての県境で警報するわけではありません。

設定項目



分岐合流ポイント警報

メインメニュー ⇒【セット】⇒ **GPS 設定** ⇒【セット】⇒ **分岐 / 合流** 詳しい設定操作は P53/P54 を参照ください。

本機に登録されている分岐合流付近に接近（約 500m）すると、お知らせします。

アナウンス	表示画面
効果音、この先、高速道 分岐（または合流）があります。	 

※ 分岐と合流のアナウンスは、それぞれ異なります。

※ ロードセレクト（⇒ P52）がハイウェイモード、オールモードの時のみ有効です。

⚠ 注意

弊社調査による高速道路上の分岐合流ポイントを登録して警報を行いますが、下記点にご注意ください。

- ・全ての分岐合流ポイントで警報するわけではありません。また、SA・PA・HO インターチェンジからの分岐合流も警報を行いません。
- ・高速道路の側道（一般道路）を走行中に、その付近の登録ポイントを警報することがあります。
- ・ジャンクションの形状によっては一つの分岐・合流ポイントで複数回警報することがあります。



駐車監視エリア警報

メインメニュー ⇒【セット】⇒ GPS 設定 ⇒【セット】⇒ 駐車監視エリア 詳しい設定操作は P53 / P54 を参照ください。

各警察より発表される「最重点地域」、「重点地域」を基に弊社調査による監視（駐禁）エリアが登録されています。監視エリア付近に接近するとお知らせします。

アナウンス	表示画面
効果音、駐車監視エリアです。	

- ※ ロードセレクト (⇒ P52) がシティー、オールモードの時のみ有効です。
- ※ 駐車監視エリア内を走行中は待機画面内の設定アイコン表示部に「駐禁マーク」が表示されます。



△ 注意

- 弊社調査による監視エリアを登録して警報を行いますが、下記点にご注意ください。
- ・全ての監視エリアで警報するわけではありません。
 - ・実際の監視エリアと異なるエリアで警報することがあります。

踏切ポイント警報



メインメニュー ⇒【セット】⇒ GPS 設定 ⇒【セット】⇒ 踏切ポイント 詳しい設定操作は P53 / P54 を参照ください。

本機に登録されている踏切付近に接近(約 200m)するとお知らせします。

アナウンス	表示画面
効果音、この付近 ご注意ください。	

- ※ ロードセレクト (⇒ P52) がオールモード、シティーモードの時のみ有効です。

設定項目



逆走お知らせ警報

メインメニュー⇒【セット】⇒GPS 設定⇒【セット】⇒逆走お知らせ 詳しい設定操作はP53/P54を参照ください。

全国の高速道路にあるサービスエリア、パーキングエリアやハイウェイオアシスで停車した時や入口から本線に合流しようとすると、お知らせします。

《出入口が別方向の場合》

サービスエリア等で停車し、速度が20km/h以上でサービスエリア等の入口に向かって走行（逆走）すると警報を行います。逆走お知らせポイントから離れるまで警報画面の表示を続けます。

アナウンス	表示画面
効果音、この付近 逆走お知らせエリアです。 出口の方向にご注意ください。	

※ 警報中に、逆方向への走行から順方向への走行になった場合、警報画面の標識イラスト部分が切替わります。



《出入口が同じ方向の場合》

サービスエリア等の出入口が同じ方向の場合、サービスエリア等で停車した時に警報を行います。その後発進し、速度が20km/h以上になった場合、再度警報を行います。

アナウンス	表示画面
効果音、この付近 逆走お知らせエリアです。 出口の方向にご注意ください。	

⚠ 注意

逆走お知らせ警報とオービス警報が重なる場所ではオービス警報が優先されるため、逆走お知らせ警報を行いません。ご注意ください。

※ ロードセレクト（⇒P52）の設定およびLSCの設定（⇒P63）に関わらず、警報を行います。



消防署エリア警報

メインメニュー ⇒ **[セット]** ⇒ **GPS 設定** ⇒ **[セット]** ⇒ **消防署エリア** 詳しい設定操作は P53/P54 を参照ください。

本機に登録されている消防署付近に接近（約 300m）するとお知らせします。

アナウンス	表示画面
効果音、この付近 消防署エリアです。 緊急車両にご注意ください。	

※ ロードセレクト（⇒ P52）がオールモード、シティーモードの時のみ有効です。



スクールエリア警報

メインメニュー ⇒ **[セット]** ⇒ **GPS 設定** ⇒ **[セット]** ⇒ **スクールエリア** 詳しい設定操作は P53/P54 を参照ください。

本機に登録されている小学校、中学校、高校付近を 7:00～9:00、12:00～18:00 に接近（約 200m）するとお知らせします。

※ 土曜日、日曜日は警報は行いません。

アナウンス	表示画面
効果音、この付近 スクールエリアです。 安全運転を心掛けましょう。	

※ ロードセレクト（⇒ P52）がオールモード、シティーモードの時のみ有効です。

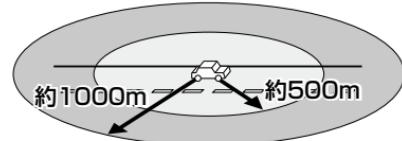
設定項目

無線設定

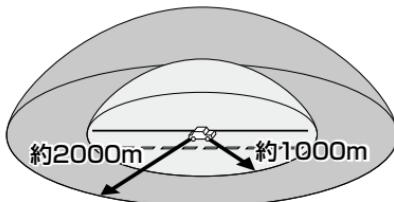
- ・本製品は、各種無線の受信感度を OFF/LOW/HI に設定することができます。
- ・下図の受信感度（距離）は直線見通し距離で、間に障害物が無い状態での受信距離目安です。

[LOW] 設定時

[HI] 設定時



カーラジオ、350.1MHz、デジタル、署活系、ワイド、
取締特小、レッカー、新救急、消防、高速管理車両、
警察活動、警備、タクシーの各無線



警察/消防ヘリテレ無線

△ 注意

- ・放送局や無線中継局の近くを通過する時、強い電波の影響により誤動作する場合があります。また、VHF 帯の放送局の近くを通過する場合は、デジタル無線の受信をすることがあります。
- ・使用状況、走行状態、製品取付け位置、周囲の環境（電波状況）によって受信感度（距離）が短くなる場合があります。

無線警報画面について

警報の種類



受信レベル

カーロケ無線警報

メインメニュー ⇒ **【セッティング】** ⇒ **【無線設定】** ⇒ **【セッティング】** ⇒ **【カーロケ無線】** 詳しい設定操作はP53/P54を参照ください。

カーロケーター・システムとは、「無線自動車動態表示システム」といい、緊急車両に装備されたGPS受信機より算出した位置データを無線で定期的(間欠)に各本部の車両管理センターへ送信するシステムです。本製品は緊急車両からの電波を受信し、音声で警報を行い緊急車両の走行を妨げないよう安全な回避を促します。



現在、緊急車両の多くはGPSより算出した位置データを無線で定期的(間欠)に各本部に送信するカーロケーター・システムを装備しています。

本製品は、各本部へ送信している電波を受信し、音声で警報を行い、緊急車両の走行を妨げないよう安全な回避を促します。

△ 注意

- ・カーロケーター・システムは間欠で送信される為、実際の緊急車両の接近と受信のタイミングにズレが生じることがあります。
- ・緊急車両は走行状態(緊急走行、通常走行、駐停車)によって、電波の送信時間が変化する為、実際の緊急車両の接近と受信のタイミングにズレが生じことがあります。
- ・緊急車両がエンジン停止時は電波の送信を行わない為、本製品での受信はできません。
- ・送信電波の中継局、受信本部近辺では緊急車両の接近に関わらず受信することができます。

設定

- ※ カーロケーターシステム搭載車であっても、使用されていない場合カーロケーター無線を受信できません。
- ※ カーロケーターシステムは全国的に新システムへの移行が進んでいます。現在受信できる地域であっても、新システムへの移行により受信できなくなる場合がありますのであらかじめご了承願います。また、新システムが導入された地域ではカーロケーター無線の警報ができません。

設定項目

◇カーロケ無線受信状況 アナウンス	表示画面
◇遠いカーロケ無線を受信した場合 効果音～カーロケ無線を受信しました。	
◇近いカーロケ無線を受信した場合 効果音～カーロケ無線を受信しました。 緊急車両にご注意ください。	
◇接近するカーロケ無線を受信した場合 効果音～カーロケ無線を受信しました。 接近する緊急車両にご注意ください。	
◇カーロケ無線を受信し、その後カーロケ無線を 回避した場合 効果音～カーロケ無線を回避しました。	

350.1MHz 警報（取締り用連絡無線）

メインメニュー ⇒【セット】⇒【無線設定】⇒【セット】⇒ **350.1 無線** 詳しい設定操作はP53/P54を参照ください。

取締り用連絡無線で使用する周波数帯で、速度違反取締りやシートベルト装着義務違反取締り等で使用することがあります。また、通話内容をコード化したデジタル無線方式を使用するケースもあり、音声受信ができない場合もあります。



アナウンス	表示画面
効果音～通話音声（デジタル信号はノイズ）～ 350.1 無線を受信しました。	

設定項目

デジタル無線警報

メインメニュー⇒【セット】⇒無線設定⇒【セット】⇒デジタル無線 詳しい設定操作はP53/P54を参照ください。

- 各警察本部と移動局（緊急車両等）とが行う無線交信で、159MHz帯～160MHz帯の電波を受信します。通話内容がコード化（デジタル化）されており通話内容を聞くことはできませんが、音声と表示で警報を行い、付近を走行する緊急車両の走行を妨げないよう安全な回避を促します。
- デジタル無線受信電波の状況によって、遠近識別警報を行います。

状況	アナウンス	表示画面
遠い	効果音～デジタル無線を受信しました。	
近い	効果音～デジタル無線を受信しました。 緊急車両にご注意ください。	
接近	効果音～デジタル無線を受信しました。 接近する緊急車両にご注意ください。	

署活系無線警報

メインメニュー⇒【セット】⇒無線設定⇒【セット】⇒署活系無線 詳しい設定操作はP53/P54を参照ください。

- パトロール中の警察官が警察本部や他の警察官との連絡用として使用している無線交信の電波を受信します。

アナウンス	表示画面
効果音～署活系無線を受信しました。	

ワイド無線警報

メインメニュー ⇒ **【スイッチ】** ⇒ **無線設定** ⇒ **【スイッチ】** ⇒ **ワイド無線** 詳しい設定操作はP53/P54を参照ください。

Wireless Integrated Digital Equipment の略称。336～338MHz帯を使用している警察専用の自動車携帯電話システムのこと。移動警察電話（移動警電）ともいいます。

状況	アナウンス	表示画面
遠い	効果音～ワイド無線を受信しました。	
近い	効果音～ワイド無線を受信しました。 緊急車両にご注意ください。	
接近	効果音～ワイド無線を受信しました。 接近する緊急車両にご注意ください。	

取締特小無線警報

メインメニュー ⇒ **【スイッチ】** ⇒ **無線設定** ⇒ **【スイッチ】** ⇒ **取締特小無線** 詳しい設定操作はP53/P54を参照ください。

シートベルト、一旦停止など取締現場では普通350.1MHz無線を使用しますが、取締の連絡用などに特定小電力無線を使用する場合があります。

アナウンス	表示画面
効果音～通話音声～ 取締特小無線を受信しました。	

設定項目

警察活動無線警報

メインメニュー⇒【スイッチ】⇒無線設定⇒【スイッチ】⇒警察活動無線 詳しい設定操作はP53/P54を参照ください。

機動隊が主に災害や行事に使用する無線です。

アナウンス	表示画面
効果音～警察活動無線を受信しました。	

パトロールエリア警報（パトロールエリア info）

メインメニュー⇒【スイッチ】⇒無線設定⇒【スイッチ】⇒パトロールエリア 詳しい設定操作はP53/P54を参照ください。

検問などで使用されている一定の無線電波を受信するエリアです。

アナウンス	表示画面
効果音～パトロールエリアです。ご注意ください。	

☞ アドバイス

- 受信感度の調整はありません。カーラジオ、350.1MHz、デジタル、署活系、ワイヤード、取締特小、警察ヘリテレ、警察活動無線の内2つ以上の設定がONになつていないと、パトロールエリア警報は行いません。
- 必ず検問、取締等を行っているとは限りません。

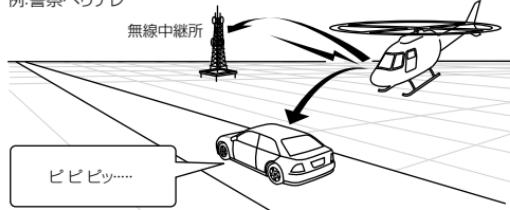
警察／消防ヘリテレ無線警報

メインメニュー ⇒ [セット] ⇒ **無線設定** ⇒ [セット] ⇒ **警察ヘリテレ無線** 詳しい設定操作はP53/P54を参照ください。

メインメニュー ⇒ [セット] ⇒ **無線設定** ⇒ [セット] ⇒ **消防ヘリテレ無線** 詳しい設定操作はP53/P54を参照ください。

「ヘリコプター画像伝送システム連絡用無線」の略称で警察ヘリテレは警察所属のヘリコプターから全国にある無線中継所に送信される無線通信のことです。主に事件・事故等の情報収集、取締り等の時に上空と地上とで連絡を取るために使われています。ヘリコプターから無線中継所間の電波を受信し、事件・事故等の情報を事前に知ることができ安全な回避を促します。また消防ヘリテレは火事等の事故処理や連絡用として使われています。

例:警察ヘリテレ



※一部地域又は、一部ヘリコプターにはヘリテレ無線が装備されていない為、本製品では受信できないことがあります。

※ヘリテレ無線は、ヘリコプターが電波を送信した時に受信することができます。

※送信電波の中継所周辺ではヘリコプターの接近に関わらず受信することがあります。(警察ヘリテレのみ)

受信種類	アラーム	表示画面
警察ヘリテレ	効果音～通話音声～ 警察ヘリテレ無線を 受信しました。	
消防ヘリテレ	効果音～通話音声～ 消防ヘリテレ無線を 受信しました。	

設定項目

新救急無線警報

メインメニュー⇒【セット】⇒ 無線設定 ⇒【セット】⇒ 新救急無線 詳しい設定操作はP53/P54を参照ください。

救急車と消防本部の連絡用無線として使用しています。主に首都圏で使用されています。

アナウンス	表示画面
効果音～通話音声～ 新救急無線を受信しました。	

消防無線警報

メインメニュー⇒【セット】⇒ 無線設定 ⇒【セット】⇒ 消防無線 詳しい設定操作はP53/P54を参照ください。

消防車が消火活動中や移動時に連絡用として使用している無線です。

アナウンス	表示画面
効果音～通話音声～ 消防無線を受信しました。	

レッカー無線警報

メインメニュー⇒【セット】⇒ 無線設定 ⇒【セット】⇒ レッカー無線 詳しい設定操作はP53/P54を参照ください。

東名、名神の一部高速道路や一部地域でレッカー業者が駐車違反や事故処理などの時に業務用無線を使用しています。

※ 一般的な業務用無線と同じ周波数のため、地域によっては一般業務無線を受信することもあります。

アナウンス	表示画面
効果音～通話音声～ レッカー無線を受信しました。	

高速管理車両無線警報

メインメニュー ⇒ **[セット] ⇒ [無線設定] ⇒ [セット] ⇒ [高速管理無線]** 詳しい設定操作は P53/
P54 を参照ください。

東日本、中日本、西日本の高速道路株式会社が使用している業務連絡無線です。おもに渋滞や工事、事故情報等でパトロール車両と本部との連絡に使用します。

アナウンス	表示画面
効果音～通話音声～ 高速管理車両無線を受信しました。	

警備無線警報

メインメニュー ⇒ **[セット] ⇒ [無線設定] ⇒ [セット] ⇒ [警備無線]** 詳しい設定操作は P53/
P54 を参照ください。

・各地の警備会社が使用する無線です。

アナウンス	表示画面
効果音～通話音声～ 警備無線を受信しました。	

タクシー無線警報

メインメニュー ⇒ **[セット] ⇒ [無線設定] ⇒ [セット] ⇒ [タクシー無線]** 詳しい設定操作は P53/
P54 を参照ください。

・各地のタクシー会社が使用する無線です。

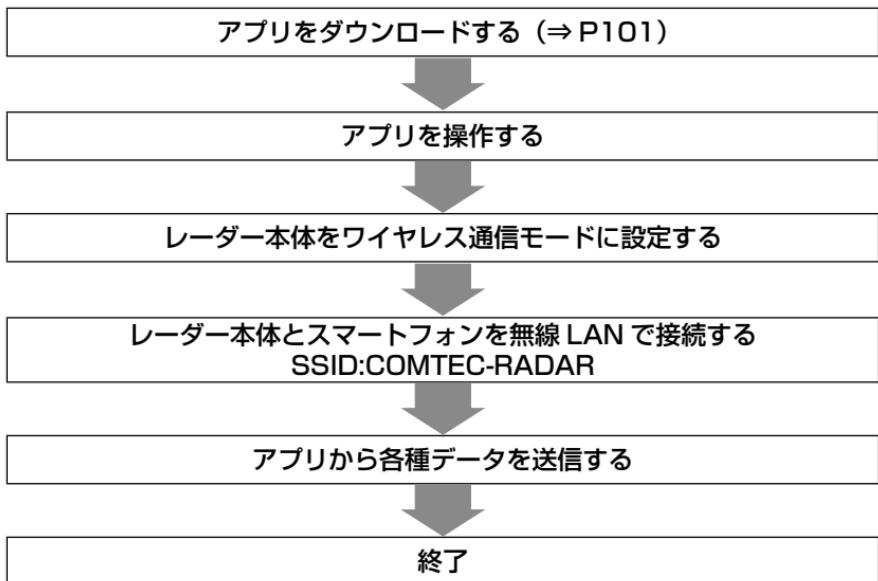
アナウンス	表示画面
効果音～通話音声～ タクシー無線を受信しました。	

スマートフォンでできること

本製品は、GPS データのダウンロード、公開取締情報のダウンロード、ユーザーフォトの追加、お気に入りポイントの追加およびレーダー本体の設定をスマートフォンで行う事が出来ます。

操作手順を確認する

下記手順を確認し、操作を行なってください。



※ GPS データの更新を行う場合、レーダー本体のデータ更新操作（⇒ P48）を行なってください。送信を行なっただけでは更新されません。

エラー表示について

レーダー本体にエラー表示された場合、下記表に従って対処してください。

エラーメッセージ	対処方法
『データの受信に失敗しました。』	再度送信を行なってください。
『データの受信に失敗しました。microSD カードの容量が不足しています。』	レーダー本体の microSD カードの容量を空けてから再度送信を行なってください。 ※『sys フォルダー』は削除しないでください。
『ワイヤレス通信機能の起動に失敗しました。本体を再起動してください。』	レーダー本体を再起動して、再度操作を行なってください
『ワイヤレス通信機能は動作を停止しました。本体を再起動してください。』	

アプリをダウンロードする

Google Play(AndroidMarket) から『レーダーデータ更新アプリ』をダウンロードし、ご使用のスマートフォンにインストールします。

※ 対応 OS は Android 2.1/2.2/2.3 です。
※ iPhone 版は 2012 年夏頃公開予定です。



アプリを起動する

『レーダーデータ更新アプリ』を起動するとメインメニューが表示されます。行いたい項目をタップしてください。

《メインメニュー》



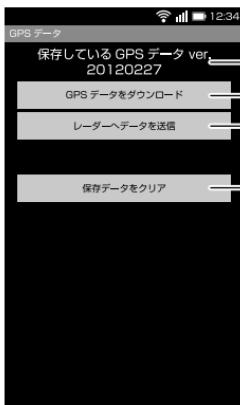
①	GPS データのダウンロード、送信を行います。
②	公開取締情報のダウンロード、送信を行います。また、弊社 HP に接続して都道府県別の更新予定期等を確認することができます。
③	ユーザーフォト用の画像の送信を行います。
④	お気に入りポイント(⇒P108)の追加を行います。
⑤	レーダー本体の設定(⇒ P55 ~ P57)を行います。
⑥	ご使用のスマートフォンの Wi-Fi 設定画面に移動します。

スマートフォンでできること

GPS データをダウンロードする

メインメニューで【GPS データ】をタップすると、GPS データ画面が表示されます。

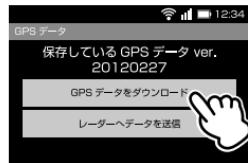
« GPS データ画面 »



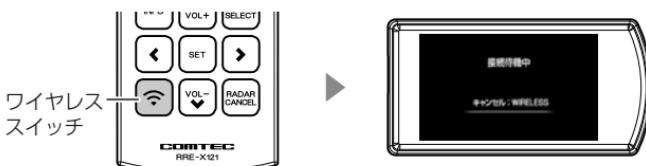
①	ご使用のスマートフォンに保存されている GPS データのバージョンを表示します。
②	GPS データをダウンロードします。
③	レーダー本体へ GPS データを送信します。
④	保存されている GPS データを消去します。

操作方法

- GPS データ画面で【GPS データをダウンロード】をタップし、GPS データをスマートフォンに保存する



- レーダーのリモコンの【ワイヤレススイッチ】を長押しし、レーダー本体をワイヤレス通信モードにする



- スマートフォンの『Wi-Fi 設定』から接続先を『COMTEC-RADAR』にする

※アプリのメインメニューから直接『Wi-Fi 設定』に入ることもできます。
※レーダー本体がワイヤレス通信モード時のみ『COMTEC-RADAR』は表示されます



- GPS データ画面の【レーダーへデータを送信する】をタップする



- レーダー本体がデータの受信を開始する



スマートフォンで
できること

アドバイス

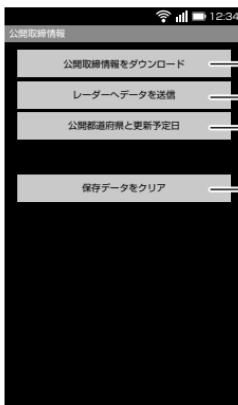
データ更新を行う場合はレーダー本体の設定画面からデータ更新操作（⇒P48）を行なってください。データ送信を行なっただけでは更新されません。

スマートフォンでできること

公開取締情報をダウンロードする

メインメニューで【公開取締情報】をタップすると、公開取締情報画面が表示されます。

《公開取締情報画面》



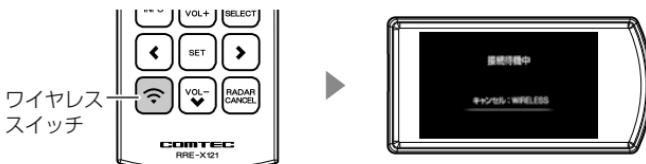
①	公開取締情報をダウンロードします。
②	レーダー本体へ公開取締情報を送信します。
③	弊社 HP に接続して都道府県別の更新予定日等を確認することができます。
④	保存されている公開取締情報を消去します。

操作方法

1. 公開取締情報画面で【公開取締情報をダウンロード】をタップし、公開取締情報をスマートフォンに保存する



2. レーダーのリモコンの【ワイヤレススイッチ】を長押しし、レーダー本体をワイヤレス通信モードにする

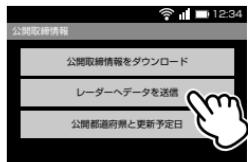


3. スマートフォンの『Wi-Fi 設定』から接続先を『COMTEC-RADAR』にする

※アプリのメインメニューから直接『Wi-Fi 設定』に入ることもできます。
※レーダー本体がワイヤレス通信モード時のみ
『COMTEC-RADAR』は表示されます



4. 公開取締情報画面の【レーダーへデータを送信する】をタップする



5. レーダー本体がデータの受信を開始する



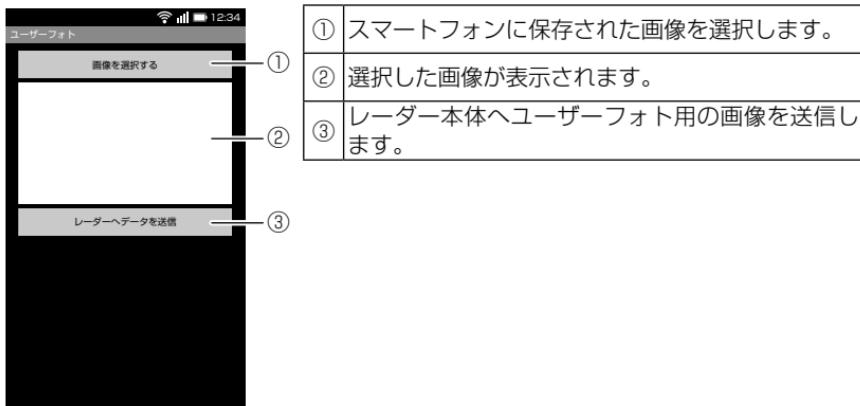
スマートフォンでできること

スマートフォンでできること

ユーザーフォト用の画像を送信する

メインメニューで【ユーザーフォト】をタップすると、ユーザーフォト画面が表示されます。

《ユーザーフォト画面》



アドバイス

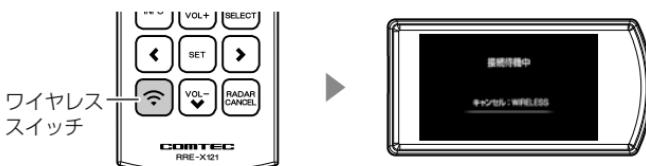
アプリから送信することで自動的にレーダー本体で表示できる画像に変換されます。また元の画像に上書きされることはありません。

操作方法

1. ユーザーフォト画面で【画像を選択する】をタップし、レーダー本体で表示したい画像を選択する



2. レーダーのリモコンの【ワイヤレススイッチ】を長押しし、レーダー本体をワイヤレス通信モードにする



3. スマートフォンの『Wi-Fi 設定』から接続先を『COMTEC-RADAR』にする

※アプリのメインメニューから直接『Wi-Fi 設定』に入ることもできます。

※レーダー本体がワイヤレス通信モード時のみ『COMTEC-RADAR』は表示されます



4. ユーザーフォト画面の【レーダーへデータを送信する】をタップする



5. レーダー本体がデータの受信を開始する



スマートフォンでできること

スマートフォンでできること

お気に入りポイントを追加する

お気に入りポイントについて

スマートフォンで位置情報を含んだ写真を撮影し、お気に入りポイントとして追加すると、撮影場所付近を走行した時にレーダー本体にその画像が表示されます。

※ お気に入りポイントの追加はスマートフォンからのみとなります。レーダー本体での追加はできません。



①スマートフォンで写真を撮る
※位置情報設定をONにして
撮影してください。

②レーダー本体へ送信する

③撮影場所付近に近くと
画像が表示される

アドバイス

お気に入りポイント解除方法

登録したポイントのお知らせ中に【レーダーキャンセルスイッチ】を長押しすると「チャラーン♪ 解除しました」とアナウンスされ登録が解除されます。

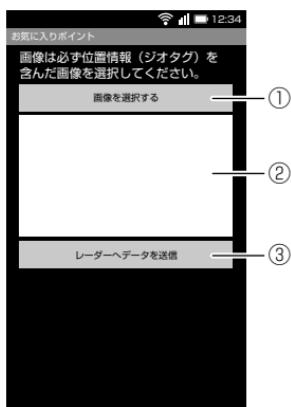
お気に入りポイントの登録ができない場合

- ・お気に入りポイントを50件を超えて登録しようとした場合、「チャララン♪ メモリーフルです」とアナウンスされます。
 - ・一度登録した場所やユーザーポイント(⇒P38)の登録場所に、登録しようとした場合、「チャララン♪ 登録できません」とアナウンスされます。
- ※ 登録場所の半径約200m以内にポイントを追加することはできません。

お気に入りポイントの追加

メインメニューで【お気に入りポイント追加】をタップすると、お気に入りポイントの追加画面が表示されます。

《お気に入りポイント追加画面》



- | | |
|---|---|
| ① | スマートフォンに保存された画像を選択します。
※必ず位置情報（ジオタグ）を含んだ画像を選択してください。 |
| ② | 選択した画像が表示されます。 |
| ③ | レーダー本体へお気に入りポイントを送信します。 |

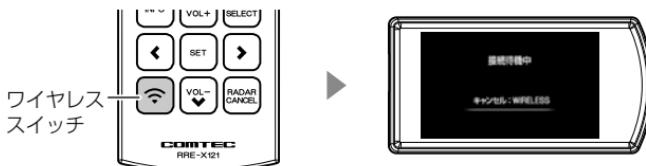
スマートフォンでできること

操作方法

- お気に入りポイント追加画面で【画像を選択する】をタップし、お気に入りポイントとしてレーダー本体で表示したい画像を選択する



- レーダーのリモコンの【ワイヤレススイッチ】を長押しし、レーダー本体をワイヤレス通信モードにする

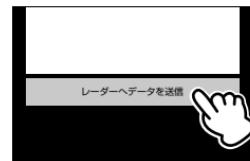


- スマートフォンの『Wi-Fi 設定』から接続先を『COMTEC-RADAR』にする

※アプリのメインメニューから直接『Wi-Fi 設定』に入ることもできます。
※レーダー本体がワイヤレス通信モード時のみ『COMTEC-RADAR』は表示されます



- お気に入りポイント追加画面の【レーダーへデータを送信する】をタップする



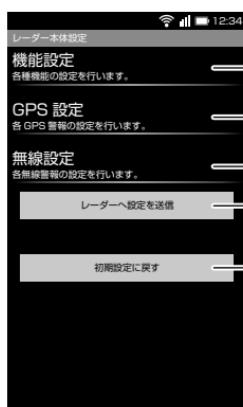
- レーダー本体がデータの受信を開始する



レーダー本体の設定を変更する

メインメニューで【レーダー本体設定】をタップすると、レーダー本体の設定画面が表示されます。

《レーダー本体設定画面》



- | | |
|---|--------------------------------|
| ① | レーダー本体の機能設定（⇒ P55）の変更を行います。 |
| ② | レーダー本体のGPS設定（⇒ P56）の変更を行います。 |
| ③ | レーダー本体の無線設定（⇒ P57）の変更を行います。 |
| ④ | レーダー本体に設定を送信します。 |
| ⑤ | アプリ内で変更した設定をレーダー本体の初期設定に変更します。 |

アドバイス

【初期設定に戻す】ボタンをタップしただけではレーダー本体は初期設定にななりません。【レーダーへ設定を送信】をタップすることで設定が反映されます。

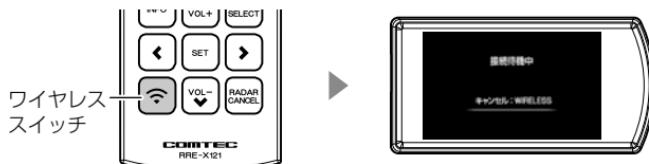
スマートフォンでできること

操作方法

- レーダー本体設定画面で変更したい設定をタップし、設定を変更する



- レーダーのリモコンの【ワイヤレススイッチ】を長押しし、レーダー本体をワイヤレス通信モードにする



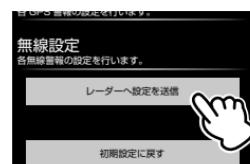
- スマートフォンの『Wi-Fi 設定』から接続先を『COMTEC-RADAR』にする

※アプリのメインメニューから直接『Wi-Fi 設定』に入ることもできます。

※レーダー本体がワイヤレス通信モード時のみ『COMTEC-RADAR』は表示されます



- レーダー本体設定画面の【レーダーへデータを送信する】をタップする



- レーダー本体がデータの受信を開始する



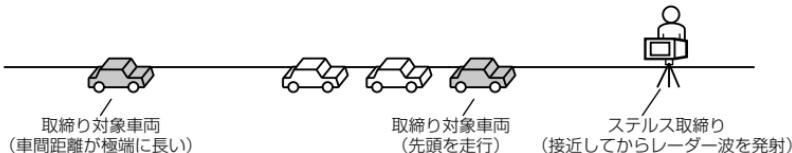
付録

取締りの種類と方法

レーダー式の取締り

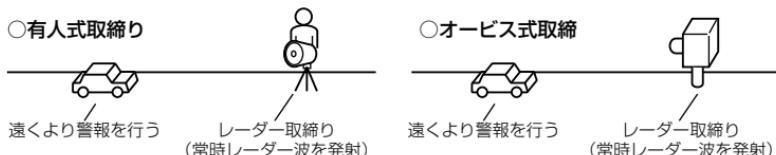
● ステルス式取締り方法（有人式取締り）

取締り対象の車が取締り機の近くに接近してから、レーダー波を発射する狙い撃ち的な取締り方式です。走行車両の先頭や、前方走行車との車間距離が極端に長い場合等に測定されるケースが多く、100m以下の至近距離でレーダー波を発射するため、受信できなかったり、警報が間に合わないことがありますので、先頭を走行するときは、注意が必要です。



● レーダー式取締り方法（有人式取締り／オービス式取締り）

レーダー波を常時発射し、通過する車両の速度を測定します。また、オービス式の場合は、違反車両を自動的に写真撮影します。多くの取締り現場に採用しておりレーダー波も500m以上の距離から受信することができます。また、オービス式であれば、本製品に位置データが登録してある場合、最長2kmより警報を行います。



● 新Hシステム式取締り方法（オービス式取締り）

レーダー波を間欠発射し、通過する車両の速度を測定し違反車両の写真撮影を自動で行い、警察本部の大型コンピュータへ専用回線で転送されます。レーダー波も500m前後で受信します。また、本製品に位置データが登録してある場合、最長2kmより警報を行います。



その他

付録

● 移動オービス式／パトカー車載式取締り方法

ワンボックス車の後部にレーダー式オービスを搭載し、違反車両を取締る移動オービスとパトカーの赤色灯を改良して取締り機を搭載したパトカー車載式があります。どちらも出力の強いレーダー波を発射しますので、500m 以上の距離から受信することができます。

※ 移動オービスで、本製品で探知できない光電管式もあります。

● ダブルオービス式取締り方法

固定式オービスの先に移動式オービスを設置することで、固定式オービス通過後に速度を上げる車両をねらい撃ちする二重オービスの呼称です。



レーダー式以外の取締り

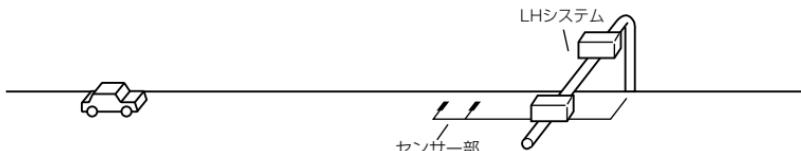
● ループコイル式取締り方法（オービス式取締り）

測定区間の始めと終わりに磁気スイッチ（金属センサー）を路面下、中央分離帯等に埋め込み、通過時間から速度を算出し、違反車両の写真を撮影します。本製品に位置データが登録してある場合、最長 2km より警報を行います。



● LH システム式取締り方法（オービス式取締り）

速度計測部がループコイル方式で、違反車両の写真撮影が LH システム方式の取締り機です。従来のレーダー探知機では警報ができませんでした。本製品では位置データが登録してある場合、最長 2km より警報を行います。



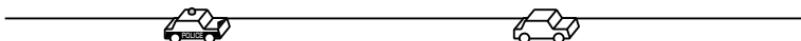
● 光電管式取締り方法（有人式取締り）

2点間に置かれたセンサーの通過時間から速度を算出し、違反車両を特定します。



● 追尾式取締り方法

パトカー・覆面パトカー・白バイ等が、一定の車両間隔を保った状態で後方を追尾し、走行速度を測定し記録します。

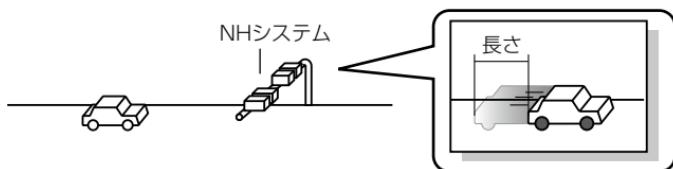


▶ アドバイス

光電管式取締方法（有人式取締り）および追尾式取締り方法はレーダー波を発射しないタイプの取締り方法のため本製品では探知できません。（光電管式取締方法に関しては本製品の取締ポイントに登録されている地点（⇒ P78）であればGPS警報を行います）

● NH システム式取締まり方法

通過車両を一定のシャッタースピードで撮影し、写真画像の残像をコンピュータで解析し残像の度合いによって走行速度を割出すシステムです。現在は車両識別用監視カメラとして稼動していますが、将来的には取締りに使用される可能性があります。



付録

初期状態に戻す（データリセット）

登録したすべてのデータをリセット（初期化）し、お買い上げ時の状態に戻します。

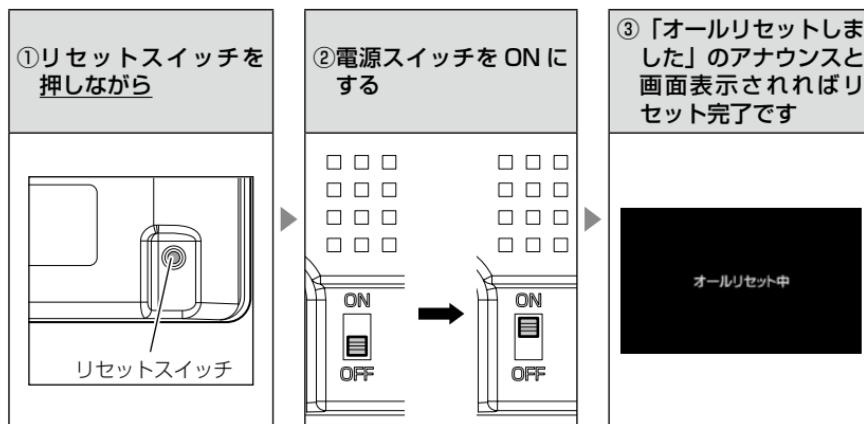
※ 更新した GPS データ、オービス写真データは初期化されません。

△ 警告

- ・消去したデータの復元はできません。
- ・お買い上げ時にあらかじめ登録してあるデータは消去できません。
- ・ディスプレイモード中はデータリセットできません。

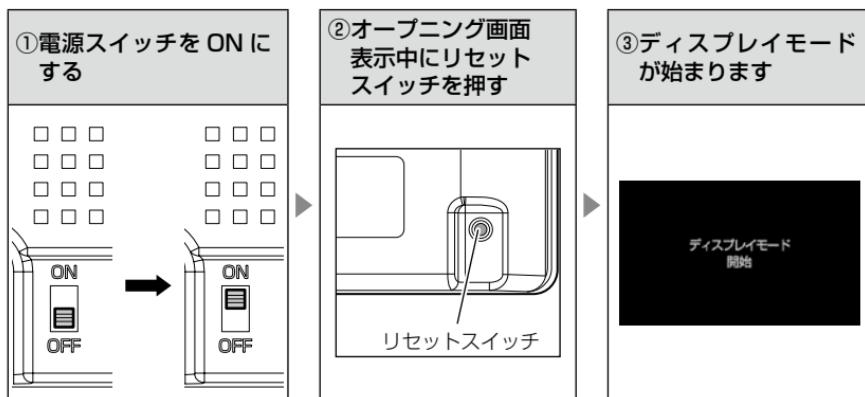
リセット方法

電源スイッチが OFF の状態で、レーダー本体裏面にあるリセットスイッチを先のとがった物で押しながら、電源スイッチを ON にしてください。



ディスプレイモード（販売店向け機能）

レーダー本体の一連の動きをデモンストレーションします。本製品を店頭ディスプレイとして使用する場合に、設定してください。



- 再度リセットスイッチを押すと、ディスプレイモードは終了します。

付録

マップコードについて

通常位置情報を管理する場合は緯度経度を用いるのが一般的ですが、マップコードは緯度経度に比べ桁数が少ないのでデータ容量を小さくすることができます、覚えやすいのが特徴です。

また、マップコードに対応したカーナビ、WEB サイトやアプリケーションを使用すれば、携帯電話やインターネットを使って場所の特定が簡単にできます。

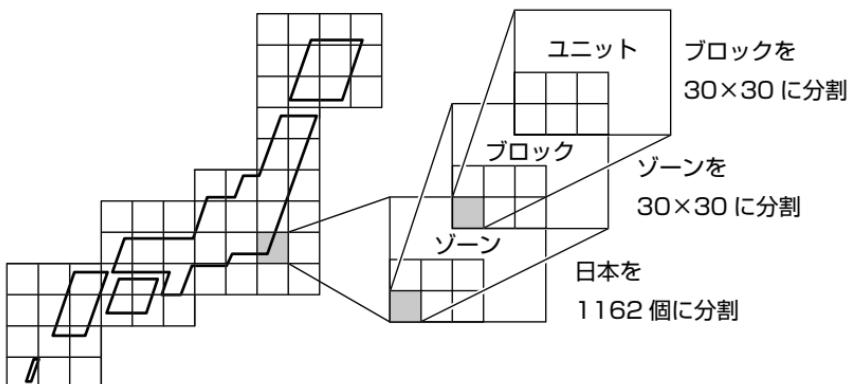
(例)

- ①待ち合わせの時に、自分のいる場所のマップコードを相手に教えれば、相手が携帯電話やインターネット、カーナビを使って簡単に場所を確認できます。
- ②旅の途中で立ち寄った場所をマップコードで覚えておいて、後で確認することができます。
- ③住所や電話番号で検索できないような場所（山や川等）でも簡単に目的地設定ができます。

マップコードの構成

マップコードは日本を大まかに分割し（ゾーン）、それをさらに分割したもの（ブロック、ユニット）で構成されています。

このゾーン、ブロック、ユニットの番号を並べた物がマップコードです。



- ※ マップコードは株テンソーの登録商標です。
- ※ マップコードはマップコード対応のカーナビ、PND、携帯電話のコンテンツでご利用できます。
- ※ 詳しくはマップコードオフィシャルサイト (<http://www.e-mapcode.com/>) へ

マップクリップ[®]について

「マップクリップ」とは QR コードを読み取るだけで、見ている地図を瞬時にケータイへ持ち出すことができるサービスです。

地図 1 画面の閲覧は無料！

QR コードで読み取った地図 1 画面の閲覧は無料です（通信費別途）。

① 駐車場と目的地がちょっと離れているので、「車を降りたら、目的地までの行き方がわからなくなった！」場合など、マップクリップ機能で簡単に携帯電話に現在地地図を表示することが出来ます。

② iMapFan、ケータイ地図 MapFan を利用すれば、周辺のグルメスポットや、コンビニ、駐車場等を簡単に検索できます。

※ 別途、iMapFan、ケータイ地図 MapFan の契約が必要になります。

③ iMapFan、ケータイ地図 MapFan を利用すれば、待ち合わせなど、自分のいる場所の地図を相手の携帯電話にそのままメールで送ることができます。（ここです！メール機能）

※ 別途、iMapFan、ケータイ地図 MapFan の契約が必要になります。



QR コード対応の携帯電話で QR コードを撮影します。

QR コードに入っている URL 情報が表示されます。

URL にアクセスすると現在位置の地図画面が表示されます。

アドバイス

- ・「マップクリップ」は、インクリメント P 株式会社の登録商標です。
- ・QR コードは株式会社デンソーウエーブの登録商標です。
- ・「マップクリップ」の機能は、ドコモ、au、ソフトバンクの携帯電話でご利用いただけます。
- ・QR コードの読み取りに対応していない機種もあります。
- ・QR コードで読み取った地図の閲覧は無料です（通信費はお客様の負担となります）
- ・携帯電話に表示された地図は「iMapFan（ドコモ）」・「ケータイ地図 MapFan」（au・ソフトバンク）の地図サービスを利用しています。これらのサービスの有料会員（共に 315 円／月額税込）の方は、地図スケールの縮尺変更や地図の移動ができます。
- ・「マップクリップ」のサービスは、予告なく変更・中断・中止される場合があります。
- ・詳しくは「マップクリップ」URL(<http://www.mapfan.com/mapclip>) にアクセスください。
- ・QR コードの読み取り方法は、各機種端末の取扱説明書をご確認ください。
- ・汚れや傷、光の反射などによっては、読み取れない場合があります。

付録

故障かな？と思ったら

製品に異常があった場合、下記内容をご確認ください。

症 状	ここをチェックしてください。	参照ページ
電源が入らない	<ul style="list-style-type: none">●電源スイッチはONになっていませんか？●シガープラグコードが抜けかかっていませんか？●車両シガーソケットを分岐していませんか？	18 ページ 13 ページ 4 ページ
オープニング画面が表示されず、エラー画面が表示される	<ul style="list-style-type: none">●付属のmicroSDカードが挿入されていますか？●「SDカードの異常を検出しました。SDカードを確認してください。」と表示された場合、レーダーの電源をOFFにした後、microSDカードを抜き差しし、再度電源を入れてください。再度同じエラーが表示される場合は、弊社サービス部までご相談ください。●データ更新をした後ではないですか？データ更新が正常に終了していないと、電源が入らないことがあります。再度データ更新を行ってください。	18 ページ 18 ページ 47 ~ 49 ページ
GPS衛星を受信しない	<ul style="list-style-type: none">●フロントガラスが断熱ガラス等ではありませんか？●レーダー本体は正しく取付けられていますか？●周辺（アンテナ上部）に電波を遮断する物がありませんか？	4 ページ 10 ページ 10 ページ
警報をしない	<ul style="list-style-type: none">●音量は正しく設定してありますか？●走行エリアの設定は正しく設定してありますか？●LSC機能が作動していませんか？	27 ページ 52 ページ 63 ページ
GPS警報をしない場合	<ul style="list-style-type: none">●周辺（アンテナ上部）に電波を遮断する物がありませんか？●反対（対向）車線上のオービスではありませんか？●オービス・Nシステム以外のカメラではありませんか？●各GPS警報の設定はOFFになっていますか？●新たに設置されたオービス・Nシステムではありませんか？●誤って警報キャンセルを設定していませんか？●走行エリアの設定は正しく設定してありますか？	10 ページ 68 ページ 68,76 ページ 56 ページ 47 ページ 42 ページ 52 ページ
レーダー警報をしない場合	<ul style="list-style-type: none">●レーダー式以外の取締りではありませんか？●誤ってレーダーキャンセルを設定していませんか？●レーダー受信感度は適正ですか？	114,115 ページ 40 ページ 62 ページ
無線警報しない場合	<ul style="list-style-type: none">●各無線の設定はONになっていますか？	57 ページ
LSC機能が働かない	<ul style="list-style-type: none">●LSC機能は正しく設定してありますか？	63 ページ
ASC機能が働かない	<ul style="list-style-type: none">●ASC機能は正しく設定してありますか？	62 ページ
ユーザーポイントの登録ができない	<ul style="list-style-type: none">●周辺（アンテナ上部）に電波を遮断する物がありませんか？●ユーザーポイントを50件以上登録していませんか？	10 ページ 38 ページ
レーダーキャンセルポイントの登録ができない	<ul style="list-style-type: none">●周辺（アンテナ上部）に電波を遮断する物がありませんか？●レーダーキャンセルポイントを50件以上登録していませんか？	10 ページ 40 ページ
設定したモードにならない	<ul style="list-style-type: none">●おまかせカントン設定がマニュアルモードになっていますか？	50,51 ページ
ディスプレイがまっ黒表示になる	<ul style="list-style-type: none">●ディスプレイの動作温度範囲を超えていませんか？●液晶表示をOFFにしていませんか？	6 ページ 37 ページ
リモコンで操作ができない	<ul style="list-style-type: none">●リモコンとレーダー本体の間に障害物はありませんか？●直射日光が当たる場所ではありませんか？●リモコン操作範囲内ですか？●リモコンの電池は消耗していませんか？	16 ページ 16 ページ 16 ページ 17 ページ

製品仕様

レーダー本体

電源電圧	DC12V 専用	受信周波数
最小消費電流	100mA 以下	・GPS (1575.42MHz)
最大消費電流	350mA 以下	・Xバンド (10.525GHz)
受信方式	パラレル 12ch ダブルスープーヘテロダイン	・Kバンド (24.200GHz) ・取締り用連絡無線 (350.1MHz 帯)
測位更新時間	最短 0.5 秒	・カー・ロケーター・システム (407MHz 帯)
検波方式	FM ラッキングタイムカウント方式	・デジタル無線 (159MHz 帯～160MHz 帯)
動作温度範囲	-10°C～60°C	・警報系無線 (347MHz 帯、361MHz 帯)
本体サイズ	105 (W) × 54 (H) × 24.5 (D) ／mm 突起部除く	・ワイド無線 (336MHz 帯～338MHz 帯) ・警察ヘリテレ無線 (340MHz 帯～372MHz 帯)
液晶ディスプ	69.6 (W) × 41.8 (H) / mm	・消防ヘリテレ無線 (382MHz 帯～383MHz 帯)
レイ表示面積	3.2 インチ TFT (MVA 方式)	・取締特小無線 (422MHz 帯) ・レッカー無線 (154MHz 帯、465MHz 帯～468MHz 帯)
無線 LAN 周波数	2.4GHz 帯	・新救急無線 (371MHz 帯)
通信規格	IEEE802.11b/g	・消防無線 (150MHz 帯、466MHz 帯)
送信出力	11b : 最大 17dBm 11g : 最大 14dBm	・高速管理車両無線 (383MHz 帯)
重量	116g	・警察活動無線 (162MHz 帯) ・警備無線 (468MHz 帯) ・タクシー無線 (458MHz 帯～459MHz 帯、467MHz 帯)

※ 本製品はおもに取締りに使用されている周波数を中心に受信します。そのため、記載されている周波数帯であっても受信できない周波数があります。

リモコン (型式: RRE-X121)

サイズ	30 (W) × 55 (H) × 9 (D) / mm
重量	14 g (電池含む)
動作温度範囲	-10°C～60°C
使用電池	リチウム電池 CR2025 (1 個)

※ 本製品の外観および仕様は、改良のため予告なく変更することがあります。予めご了承ください。

商標について

- Android および Android Market、Google Play は Google Inc. の商標または登録商標です。
- iPhone は米国およびその他の国で登録されている Apple Inc. の商標です。
- 本製品には、スカイストリーム(株)の無線 LAN ソリューション AirENS を搭載しています。

さくいん

1/A	
350.1MHz 警報	93
ASC 機能	62
GPS	5
GPS データを更新	47 ~ 49
G モニター表示機能	34
LED 設定	70
LSC 機能	63
N システム/NH システム警報	76
QR コード	46, 119
SA/PA/HO 警報	83
ZR-01	5, 13, 18
あ	
アラーム機能	64
緯度経度	46
液晶表示の ON/OFF	37
エフェクト（効果音）機能	72
オートディマー機能	26
オートボリュームダウングル機能	27
オービス警報	67
オープニング音設定	69
オールオンモード	51
オールリセット	116
お気に入りポイント	108
お知らせ機能設定	69
おまかせカントン設定	50
おまかせモード	51
音量調整	27
か	
カーロケ無線警報	91 ~ 92
各部の名称	7 ~ 8
過積載取締機ポイント警報	77
逆走お知らせ警報	88
急カーブポイント警報	84
急発進	61
急ハンドル	61
急ブレーキ	61
警察活動無線警報	96
警察署エリア警報	81
警察ヘリテレ	97
警備無線警報	99
警報キャンセルポイント登録 / 解除	42
県境ポイント警報	85
公開取締情報	44
高速管理車両無線警報	99
高速道路交通警察隊エリア	82
交番エリア警報	81
故障かな？と思ったら	120
梱包内容	9
さ	
事故ポイント警報	82
車両重量設定	64
準天頂衛星「みちびき」	5
消防署エリア警報	89
消防ヘリテレ	97
消防無線警報	98
署活系無線警報	94
白バイ警戒エリア警報	80
新救急無線警報	98
信号無視取締機ポイント警報	77
スクールエリア警報	89
ステルス式取締り方法	113
ステルス波受信	65
セーフティドライブサポート設定	61
セーフモード設定	74
設定内容一覧	54 ~ 57
走行エリア	52
操作音設定	69
た	
待機画面の表示内容	28
タクシー無線警報	99
ダブルオービス警報	75
駐車監視エリア警報	87
ディスプレイの明るさ	26
ディスプレイモード	117
ディマー設定	61
データ更新	47 ~ 49
データリセット	116
デジタル無線警報	94
テスト機能	27
ドライブ info 機能	32
取締特小無線警報	95
取締ポイント警報	78
取締り用連絡無線	93
取付け	10 ~ 15
トンネルポイント警報	85
は	
バスメモリ	43
バトロールエリア警報	96
パワーチェック info 機能	33
踏切ポイント警報	87
分岐合流ポイント警報	86
保証規定	123
保証書	裏面
ま	
マップクリップ	119
マップコード	46
マップコードについて	118
マニュアルモード	51
道の駅ポイント警報	84
ミュート	39
無線キャンセル登録 / 解除	43
無線の受信感度	90
メイン画面表示の OFF	36
や	
ユーザー登録ポイント警報	67
ユーザーフォト機能	35
ユーザーポイント登録 / 解除	38
さ	
リモコン操作	16
リモコンの電池交換	17
レーダーキャンセルポイント登録 / 解除	40
レーダー警報	65
レーダースキャン表示	30
レッカーワire警報	98
ね	
ワイド無線警報	95